

令和6年度
広島県県民健康意識調査
報告書

令和7年3月
広島県

目 次

I 調査概要	3
1 調査の目的	3
2 調査の設計	3
3 回収結果	4
4 報告書の見方	5
II 調査結果	9
1 回答者属性について	9
2 健康について	12
(1) 健康上の問題による影響	12
(2) 健康上の問題による影響の主な原因	13
(3) 健康上の問題による影響の内容	14
(4) 現在の健康状態	15
(5) 日ごろの健康意識	16
(6) 健康に関する ICT ツールの活用	17
3 栄養・食生活について	18
(1) 朝食を食べる頻度	18
(2) 主食・主菜・副菜をそろえて食べる頻度	19
4 身体活動・運動について	20
(1) 1週間あたりの運動日数・運動を行う日の平均運動時間・運動の継続年数	20
(2) 1日あたりの歩行時間	24
(3) 1日あたりの座ったり寝転がって過ごす時間	27
(4) ロコモティブシンドロームの認知	29
(5) 通いの場の認知	30
5 睡眠、こころの健康について	31
(1) 睡眠による休養の有無	31
6 飲酒について	32
(1) お酒を飲む頻度	32
(2) お酒を飲む量	33
(3) 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合	34
7 たばこについて	35
(1) たばこを吸う頻度	35
(2) 禁煙への意向	36
(3) 「受動喫煙」の遭遇の有無	37
(4) COPD の認知	38

8	メタボリックシンドロームについて	39
(1)	メタボリックシンドロームの予防や改善	39
(2)	CKD の認知	40
9	社会環境整備について	41
(1)	行っている社会活動	41
(2)	地域とのつながり	42
10	その他について	43
(1)	身長・体重・BMI	43
Ⅲ	資料	48
1	健康ひろしま 21(第3次)の目標値	48
(1)	生活習慣及び社会環境の改善に関する目標	48
(2)	主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底に関する目標	49
(3)	個人の健康を支え、守るための社会環境の整備に関する目標	49
2	調査票	50

I .調査概要

I 調査概要

1 調査の目的

広島県健康増進計画「健康ひろしま 21(第3次)」の目標項目等について実態や意識を把握するとともに、本県における健康づくり施策の総合的な推進を図るための基礎資料とする。

2 調査の設計

- | | |
|----------|---|
| (1)調査主体 | 広島県 |
| (2)調査地域 | 広島県全域 |
| (3)調査対象 | 県内在住の満 20 歳以上の男女 |
| (4)標本数 | 3,003 件 |
| (5)調査方法 | インターネットパネル※を利用したアンケート調査
※ 調査会社の登録会員に対して、WEB 画面上のアンケートなどのリサーチを実施する手法 |
| (6)調査内容 | アンケート調査
ア 健康全般
イ 栄養・食生活
ウ 身体活動・運動
エ 睡眠、こころの健康
オ 飲酒
カ たばこ
キ メタボリックシンドローム
ク 社会環境整備
ケ その他 |
| (7)調査期間 | 令和7年2月 27 日(木)～3月 17 日(月) |
| (8)調査委託先 | 株式会社サーベイリサーチセンター |

3 回収結果

サンプルは、広島県内を次の二次保健医療圏域(9圏域)に分割し、圏域別に人口比に応じたサンプル数を確保した。

圏域名	抽出調査市町	有効回収数
広島二次保健医療圏域 (広島市域)	広島市	1,268 件
広島二次保健医療圏域 (海田地域)	安芸郡府中町	60 件
	安芸郡海田町	31 件
	安芸郡熊野町	23 件
	安芸郡坂町	11 件
	小計	125 件
広島二次保健医療圏域 (芸北地域)	安芸高田市	30 件
	山県郡安芸太田町	8 件
	山県郡北広島町	17 件
	小計	55 件
広島西二次保健医療圏域	大竹市	22 件
	廿日市市	130 件
	小計	152 件
呉二次保健医療圏域	呉市	244 件
	江田島市	19 件
	小計	263 件
広島中央二次保健医療圏域	東広島市	222 件
	竹原市	15 件
	豊田郡大崎上島町	3 件
	小計	240 件
尾三二次保健医療圏域	三原市	109 件
	尾道市	136 件
	世羅郡世羅町	17 件
	小計	262 件
福山・府中二次保健医療圏域	福山市	506 件
	府中市	33 件
	神石郡神石高原町	7 件
	小計	546 件
備北二次保健医療圏域	三次市	67 件
	庄原市	25 件
	小計	92 件
	合計	3,003 件

4 報告書の見方

(1)回答者数は、広島県の人口(国勢調査)の母集団を性年代別の構成比に合わせて、ウェイトバック集計を行った。

性年代別	計	構成比
男性 20 代	146 件	4.9%
男性 30 代	214 件	7.1%
男性 40 代	285 件	9.5%
男性 50 代	257 件	8.6%
男性 60 代	232 件	7.7%
男性 70 代以上	424 件	14.1%
女性 20 代	185 件	6.2%
女性 30 代	209 件	7.0%
女性 40 代	295 件	9.8%
女性 50 代	275 件	9.2%
女性 60 代	248 件	8.3%
女性 70 代以上	233 件	7.8%
合計	3,003 件	100.0%

■ウェイトバック集計後の各性年代別母数

性年代別	計	構成比
男性 20 代	181 件	6.0%
男性 30 代	207 件	6.9%
男性 40 代	271 件	9.0%
男性 50 代	230 件	7.7%
男性 60 代	224 件	7.5%
男性 70 代以上	338 件	11.3%
女性 20 代	170 件	5.7%
女性 30 代	197 件	6.6%
女性 40 代	269 件	9.0%
女性 50 代	238 件	7.9%
女性 60 代	238 件	7.9%
女性 70 代以上	440 件	14.7%
合計	3,003 件	100.0%

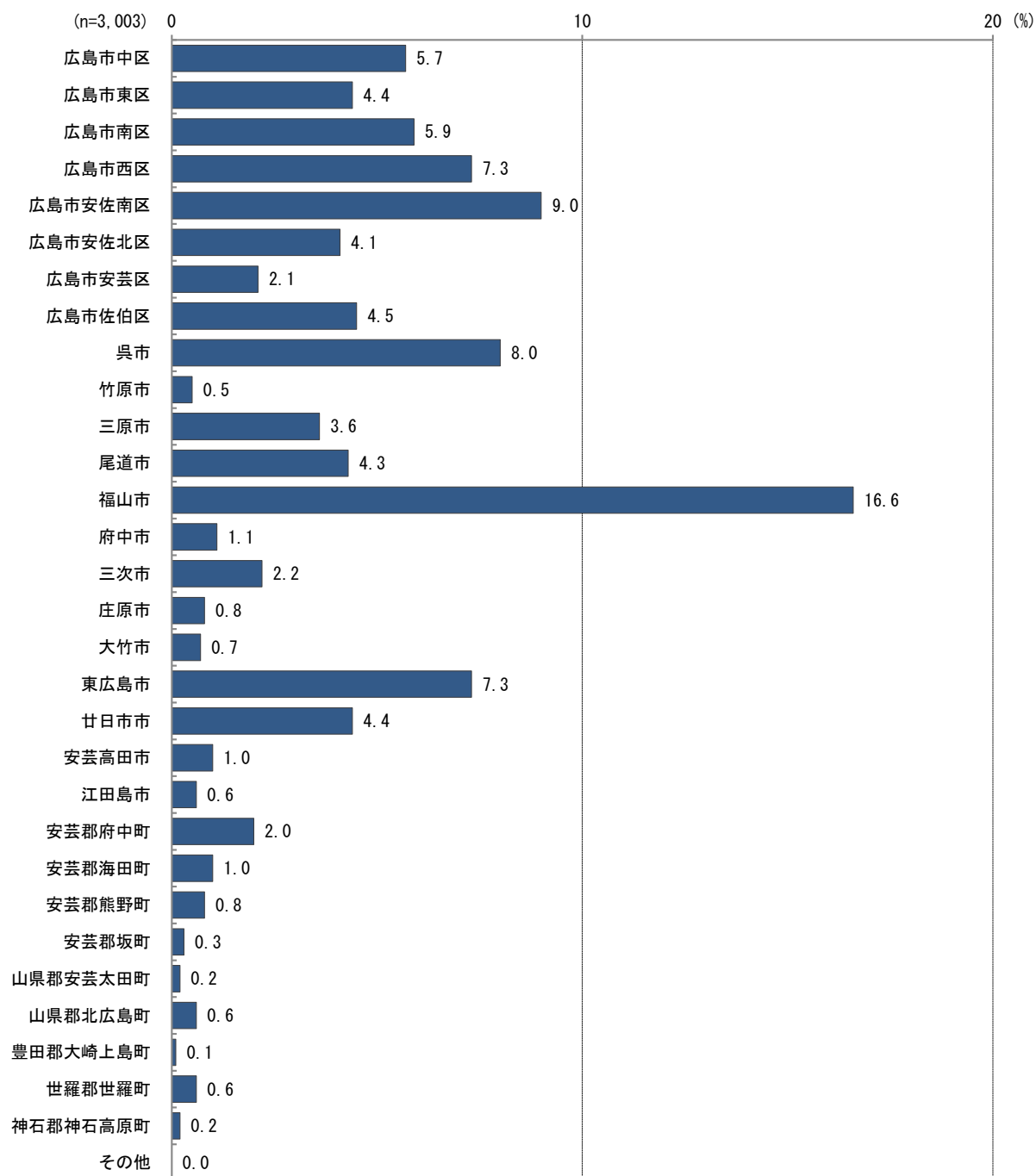
(2)結果は百分率で表示した。文中及び数表、グラフは小数点第2位を四捨五入したため合計が100.0%、または全体計に過不足することがある。

Ⅱ.調査結果

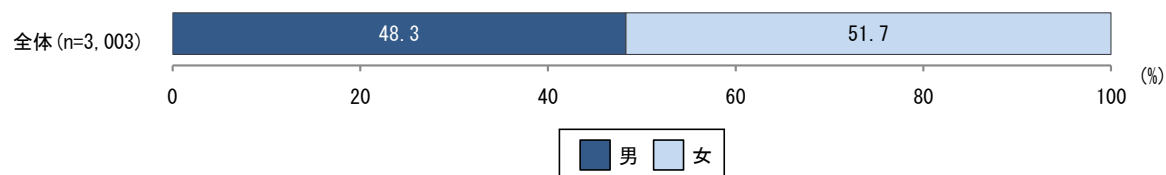
Ⅱ 調査結果

1 回答者属性について

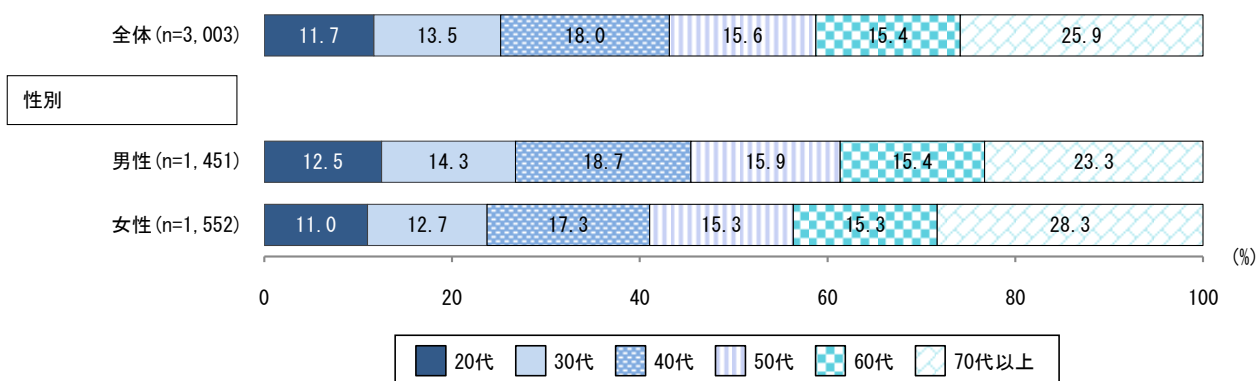
問26 あなたが今お住まいの市町を教えてください。(回答は1つ)



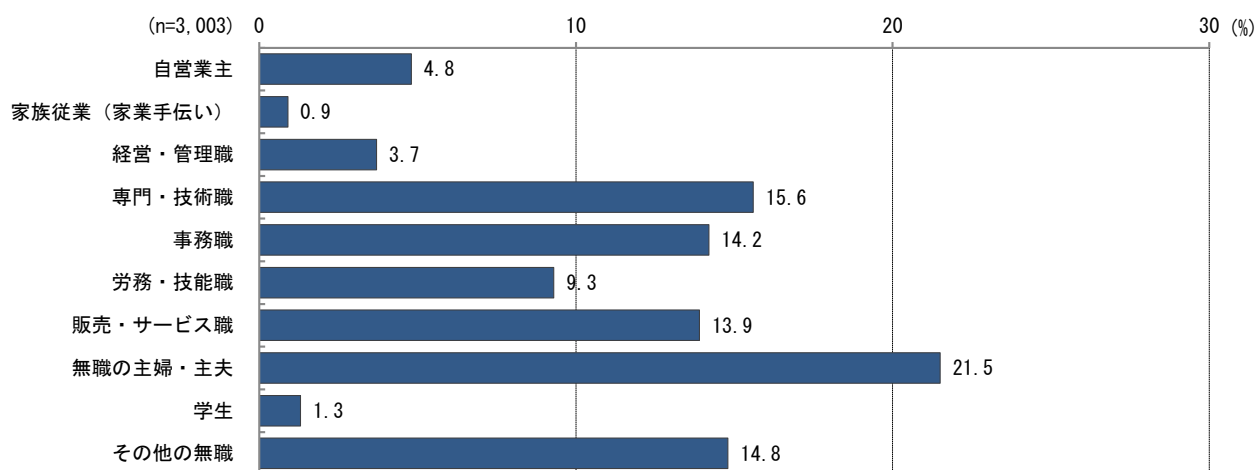
問27 あなたの性別を教えてください。(回答は1つ)



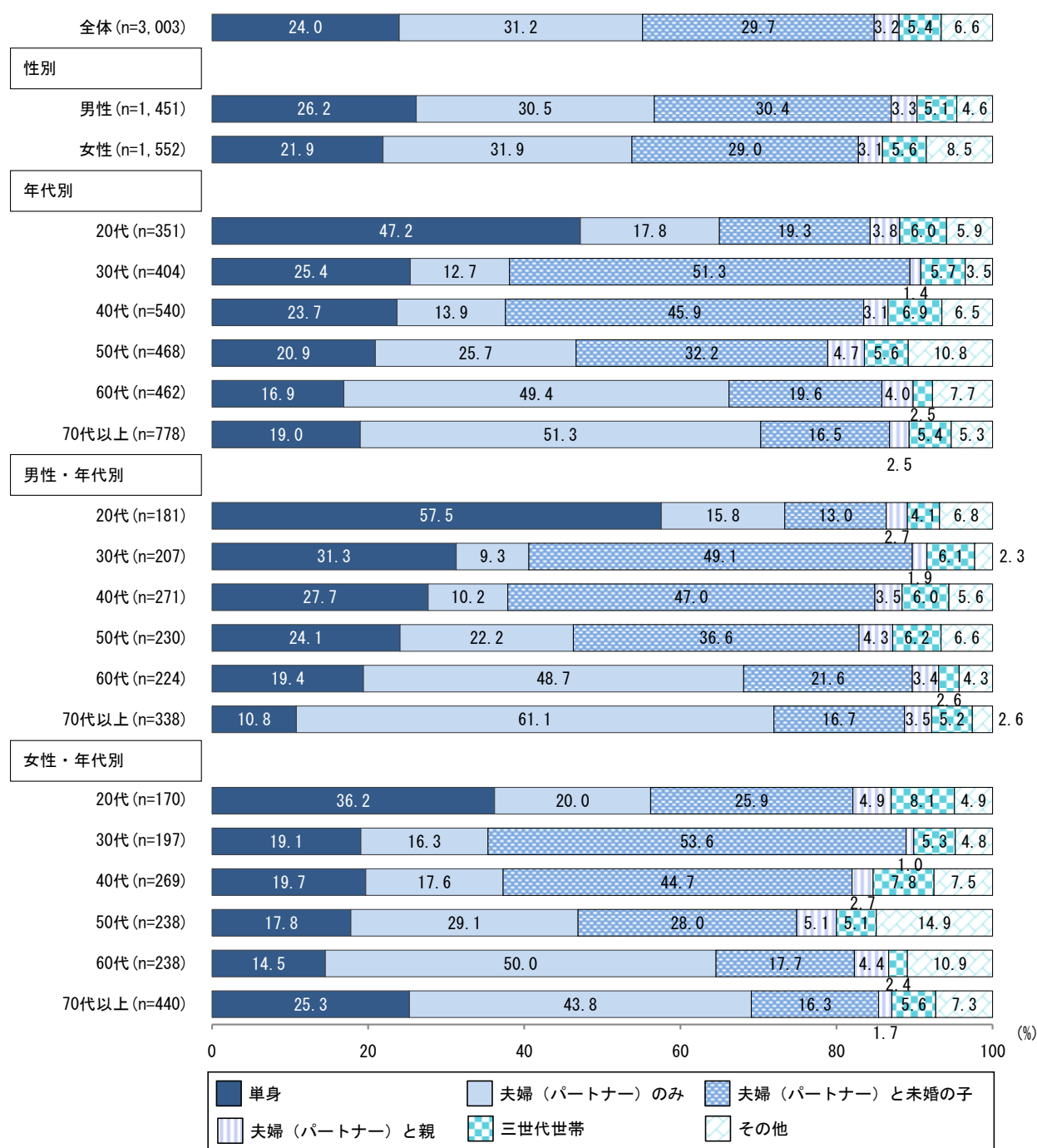
問28 あなたの年齢を教えてください。(令和6年4月1日現在の満年齢)



問29 あなたの職業について教えてください。(回答は1つ)



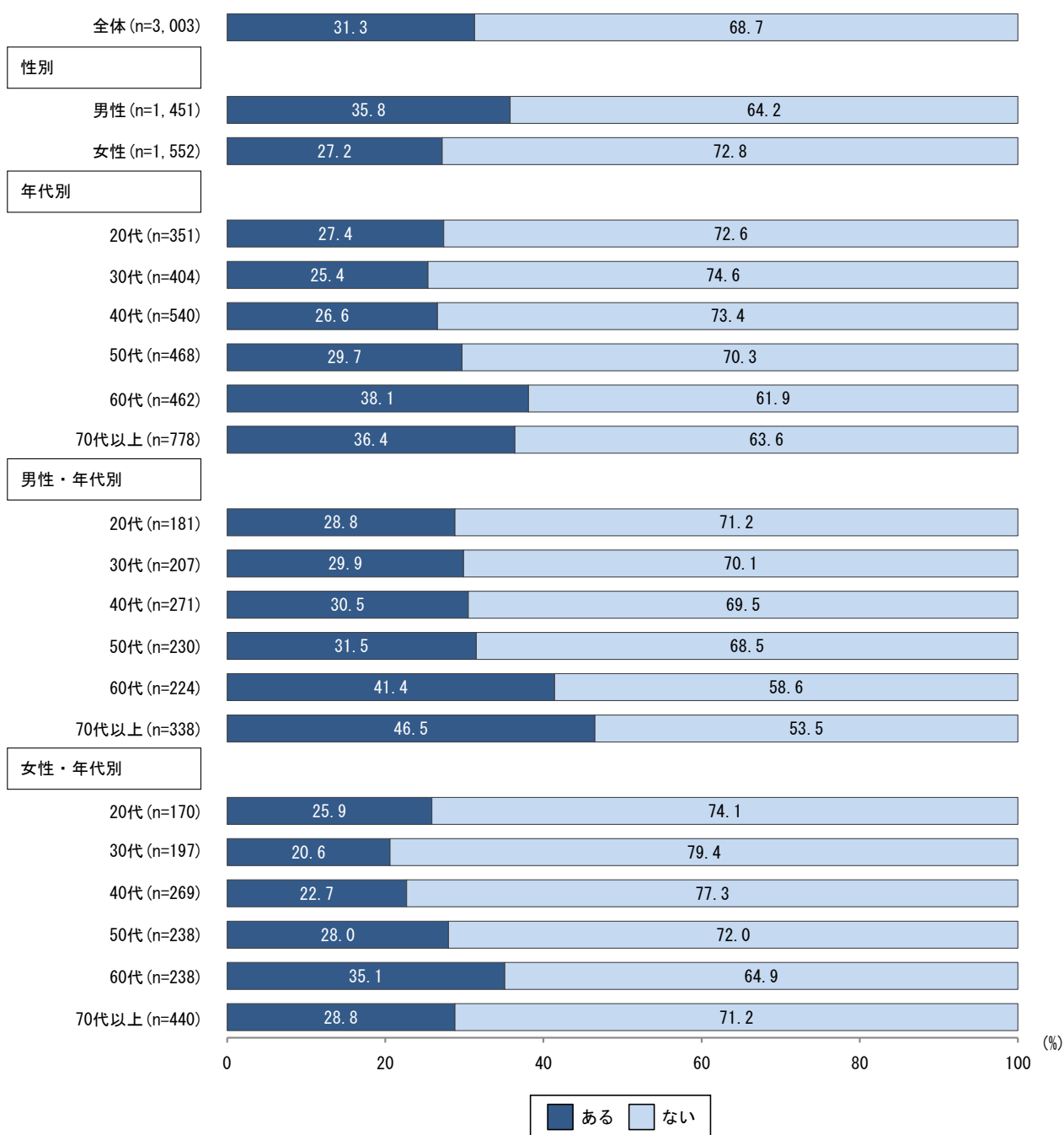
問30 世帯構造について教えてください。(回答は1つ)



2 健康について

(1) 健康上の問題による影響

問1 現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。(回答は1つ)



健康上の問題による影響について、「ある」が31.3%、「ない」が68.7%となっている。

性別にみると、「ある」は男性(35.8%)が女性(27.2%)を8.6ポイント上回っている。

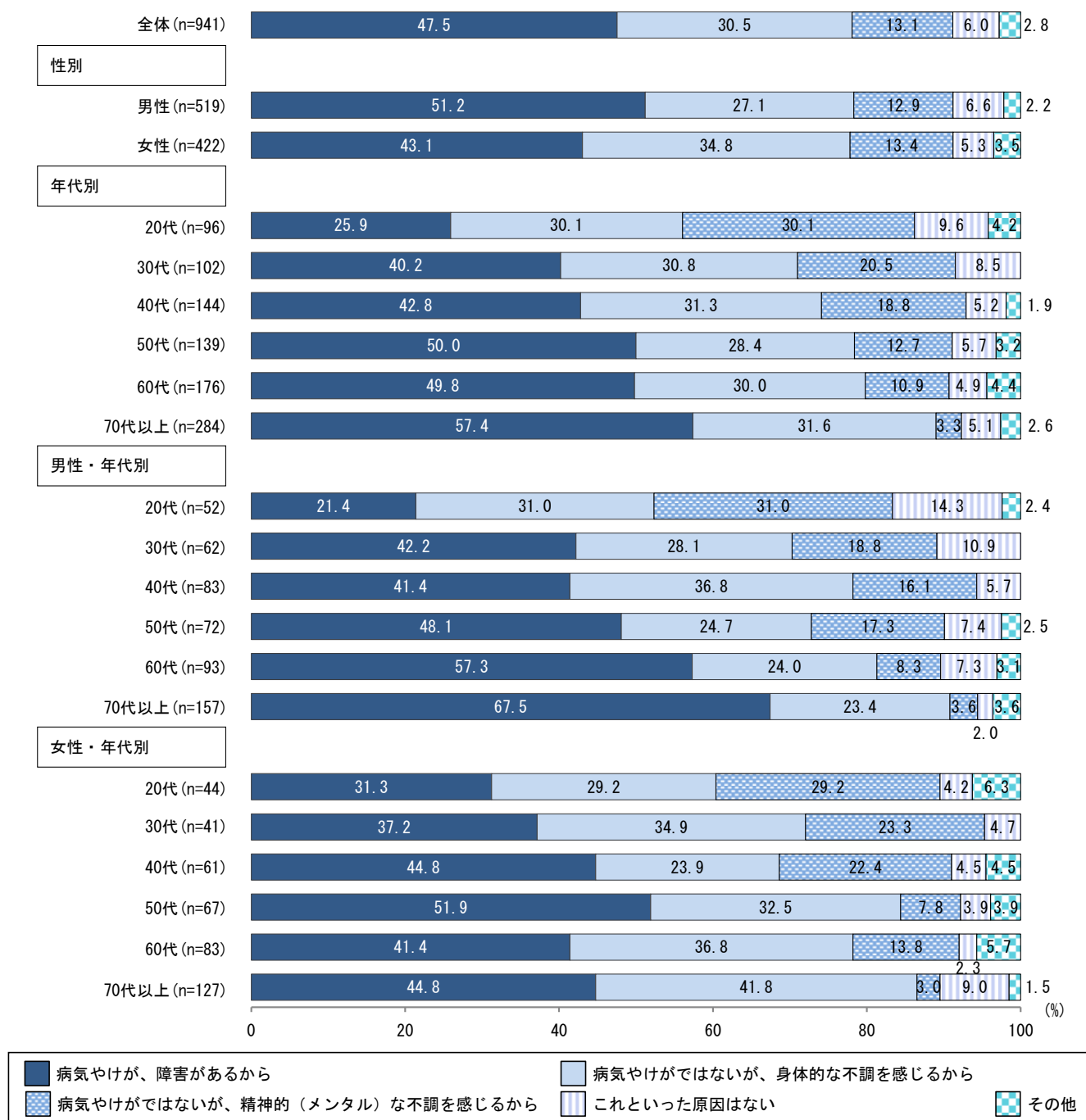
年代別にみると、「ある」は60代以上で3割台と高くなっている。

性年代別にみると、「ある」は男性60代以上で4割台、女性60代で3割台半ばと高くなっている。

(2) 健康上の問題による影響の主な原因

問1で健康上の問題で日常生活に影響があると回答された方にお尋ねします。

問2 それはなぜですか？もっとも大きい原因を教えてください。(回答は1つ)



健康上の問題による影響の主な原因について、「病気やけが、障害があるから」が 47.5%と最も高く、次いで「病気やけがではないが、身体的な不調を感じるから」(30.5%)、「病気やけがではないが、精神的(メンタル)な不調を感じるから」(13.1%)などの順となっている。

性別にみると、「病気やけが、障害があるから」は男性(51.2%)が女性(43.1%)を 8.1 ポイント、「病気やけがではないが、身体的な不調を感じるから」は女性(34.8%)が男性(27.1%)を 7.7 ポイント上回っている。

年代別にみると、「病気やけがではないが、精神的(メンタル)な不調を感じるから」は 20 代で約3割、「病気やけが、障害があるから」は 70 代以上で約6割と高くなっている。

性年代別にみると、「病気やけが、障害があるから」は男性 70 代以上で約7割、女性 50 代で5割超と高くなっている。

(3) 健康上の問題による影響の内容

問1で健康上の問題で日常生活に影響があると回答された方にお尋ねします。

問3 それはどのようなことに影響がありますか。(複数回答)

		n 数	仕事、家事、学業(時間や作業量などが制限される)	日常生活動作(起床、衣服着脱、食事、入浴など)	運動(スポーツを含む)	外出(時間や作業量などが制限される)	その他
全 体		941	44.5	41.2	32.2	31.1	5.2
性 別	男性	519	40.7	41.9	36.4	27.4	5.0
	女性	422	49.1	40.4	27.1	35.6	5.5
年 代 別	20代	96	57.6	45.8	12.5	36.8	6.7
	30代	102	56.9	35.6	26.2	30.8	4.7
	40代	144	59.1	42.8	26.7	33.6	1.9
	50代	139	45.6	41.7	31.1	25.9	2.5
	60代	176	43.1	43.7	36.1	24.6	5.5
	70代以上	284	28.4	39.1	42.0	34.5	7.8
性 年 代 別	男性20代	52	50.0	40.5	14.3	31.0	7.1
	男性30代	62	46.9	43.8	31.3	28.1	4.7
	男性40代	83	57.5	42.5	28.7	27.6	1.1
	男性50代	72	45.7	37.0	37.0	24.7	1.2
	男性60代	93	33.3	46.9	38.5	20.8	5.2
	男性70代以上	157	28.4	40.6	48.2	31.0	8.1
	女性20代	44	66.7	52.1	10.4	43.8	6.3
	女性30代	41	72.1	23.3	18.6	34.9	4.7
	女性40代	61	61.2	43.3	23.9	41.8	3.0
	女性50代	67	45.5	46.8	24.7	27.3	3.9
	女性60代	83	54.0	40.2	33.3	28.7	5.7
	女性70代以上	127	28.4	37.3	34.3	38.8	7.5

1位 2位 3位

健康上の問題による影響の内容について、「仕事、家事、学業(時間や作業量などが制限される)」が44.5%と最も高く、次いで「日常生活動作(起床、衣服着脱、食事、入浴など)」(41.2%)、「運動(スポーツを含む)」(32.2%)などの順となっている。

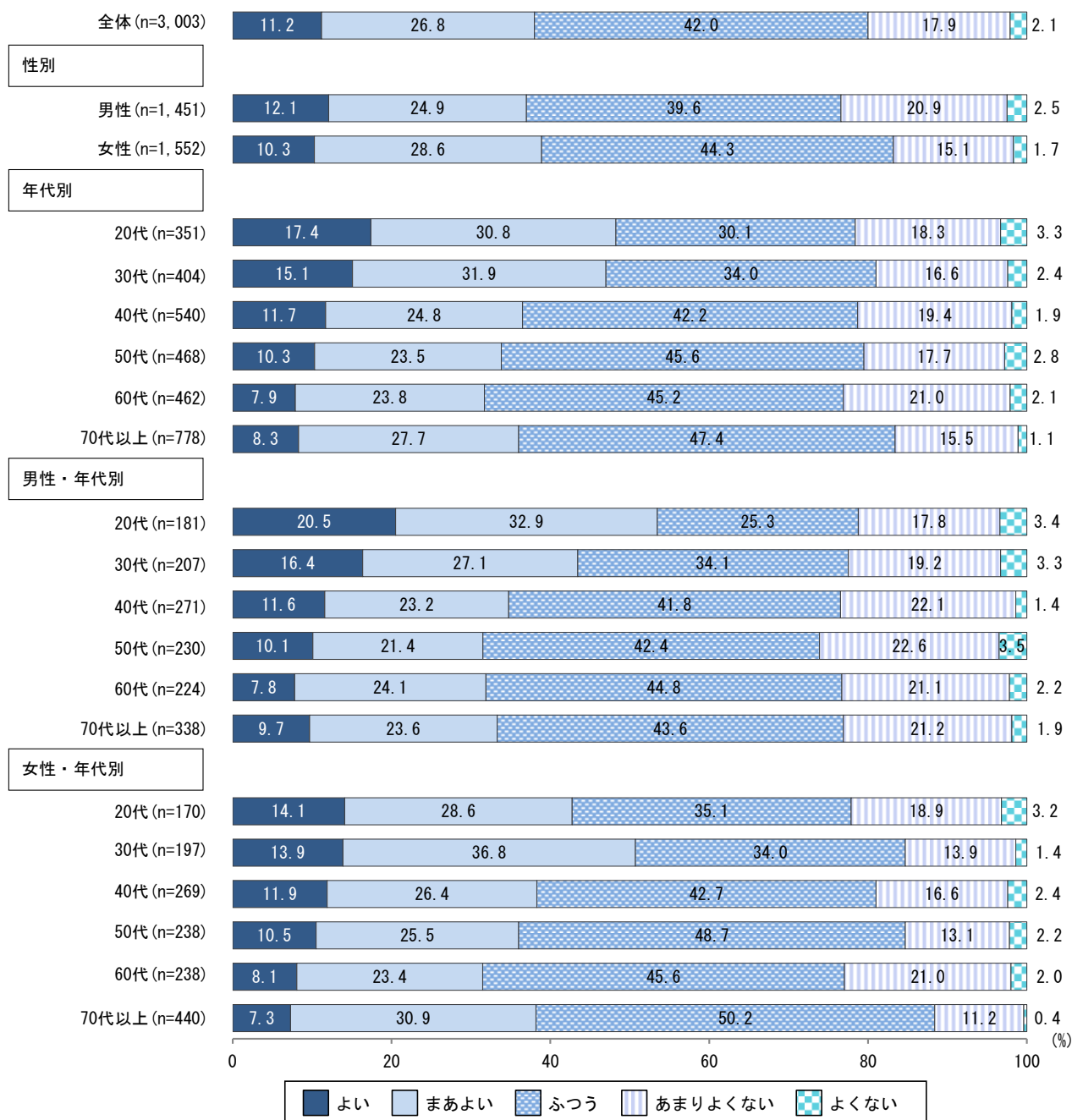
性別にみると、「運動(スポーツを含む)」は男性(36.4%)が女性(27.1%)を9.3ポイント、「仕事、家事、学業(時間や作業量などが制限される)」は女性(49.1%)が男性(40.7%)を8.4ポイント上回っている。

年代別にみると、「仕事、家事、学業(時間や作業量などが制限される)」は20代～40代で5割台半ばから約6割、「運動(スポーツを含む)」は70代以上で4割超と高くなっている。

性年代別にみると「仕事、家事、学業(時間や作業量などが制限される)」は男性40代で約6割、女性30代で7割超と高くなっている。

(4) 現在の健康状態

問4 あなたの現在の健康状態はいかがですか。(回答は1つ)



現在の健康状態について、「ふつう」が42.0%と最も高く、次いで『よい(「よい」+「まあよい」)』(38.0%)、『よくない(「あまりよくない」+「よくない」)』(20.0%)などの順となっている。

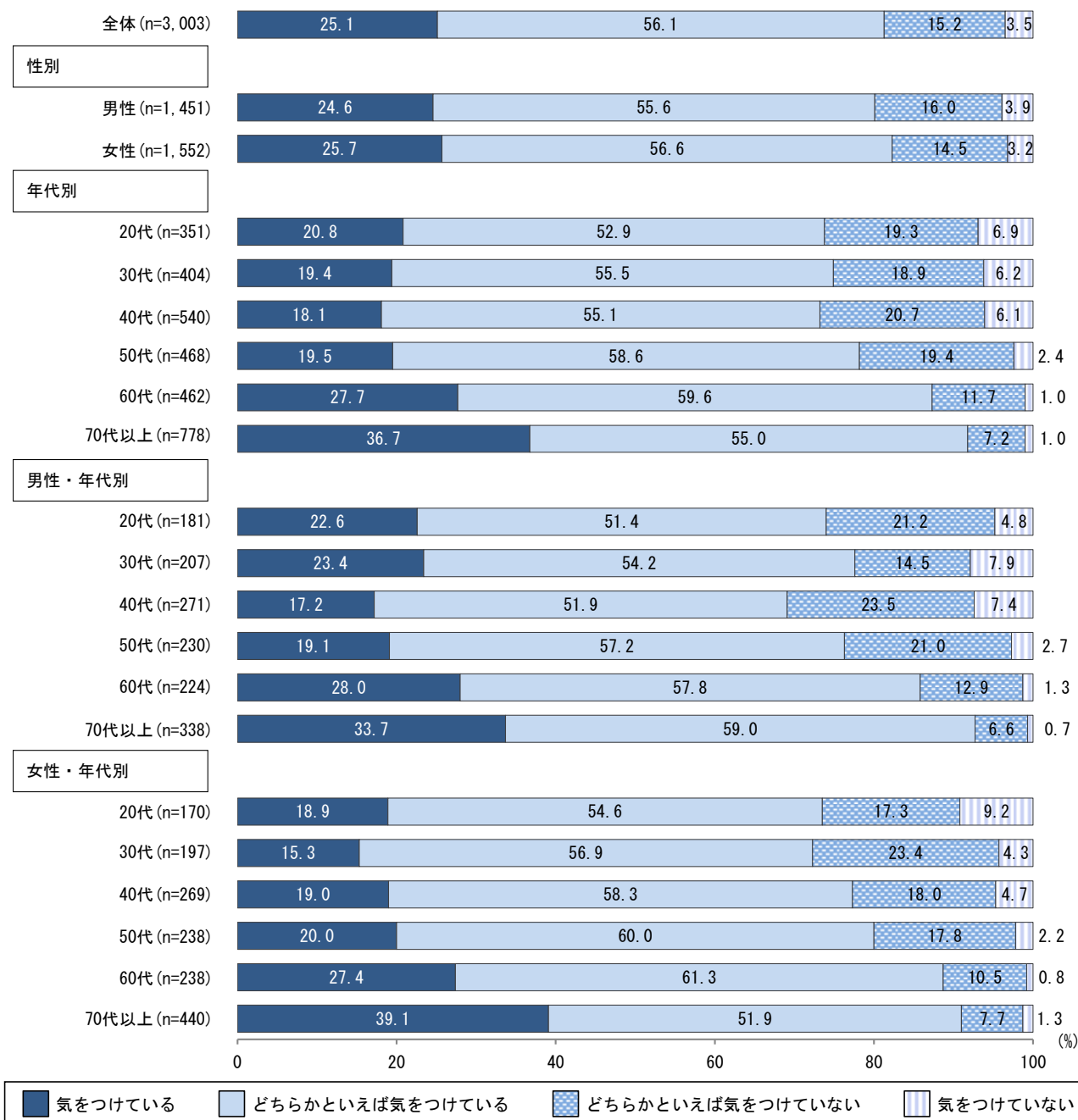
性別にみると、『よくない』は男性(23.4%)が女性(16.8%)を6.6ポイント上回っている。

年代別にみると、『よくない』は60代で2割台半ばと高くなっている。

性年代別にみると、『よくない』は男性40代以上、女性60代で2割台半ばと高くなっている。

(5) 日ごろの健康意識

問5 日頃から健康に気をつけるよう意識していますか。(回答は1つ)



日ごろの健康意識について、『気をつけている(「気をつけている」+「どちらかといえば気をつけている」)』が 81.2%、『気をつけていない(「どちらかといえば気をつけていない」+「気をつけていない」)』が 18.7%となっている。

性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、『気をつけている』は 70 代以上で9割超と高くなっている。

性年代別にみると、『気をつけている』は男女ともに 70 代以上で9割超え、『気をつけていない』は男性 40 代で約3割と高くなっている。

(6) 健康に関する ICT ツールの活用

問6 健康に関するICTツールを活用していますか。(複数回答)

		n 数	健康に関する 記録、体重、食事 記録、睡眠	ウェアラブル 端末を活用し ている	スマートフォ ンと連動した 体重計を活用 している	その他のICT ツールを活 用している	(%) 活用してい ない
全 体		3,003	25.8	7.5	6.1	0.5	68.4
性 別	男性	1,451	26.0	10.3	7.8	0.4	66.1
	女性	1,552	25.6	4.9	4.5	0.6	70.5
年 代 別	20代	351	33.7	12.1	9.8	0.5	56.7
	30代	404	26.5	10.7	8.1	-	65.7
	40代	540	20.9	8.3	5.0	0.2	72.7
	50代	468	22.7	6.4	6.2	0.4	71.8
	60代	462	27.1	5.4	6.5	0.6	68.5
	70代以上	778	26.4	5.1	4.0	1.0	69.9
性 年 代 別	男性20代	181	30.8	15.8	12.3	-	56.2
	男性30代	207	28.5	15.4	10.3	-	60.7
	男性40代	271	20.4	11.2	6.7	-	70.9
	男性50代	230	19.8	9.3	7.4	-	72.8
	男性60代	224	27.6	6.5	7.8	0.9	65.9
	男性70代以上	338	29.5	6.6	5.2	1.2	66.5
	女性20代	170	36.8	8.1	7.0	1.1	57.3
	女性30代	197	24.4	5.7	5.7	-	70.8
	女性40代	269	21.4	5.4	3.4	0.3	74.6
	女性50代	238	25.5	3.6	5.1	0.7	70.9
	女性60代	238	26.6	4.4	5.2	0.4	71.0
	女性70代以上	440	24.0	3.9	3.0	0.9	72.5

1位 2位 3位

健康に関する ICT ツールの活用について、「活用していない」が 68.4%と最も高く、次いで「健康に関するアプリ(歩数、体重、食事記録、睡眠記録等)を活用している」(25.8%)、「ウェアラブル端末を活用している」(7.5%)などの順となっている。

性別にみると、「ウェアラブル端末を活用している」は男性(10.3%)が女性(4.9%)を 5.4 ポイント上回っている。

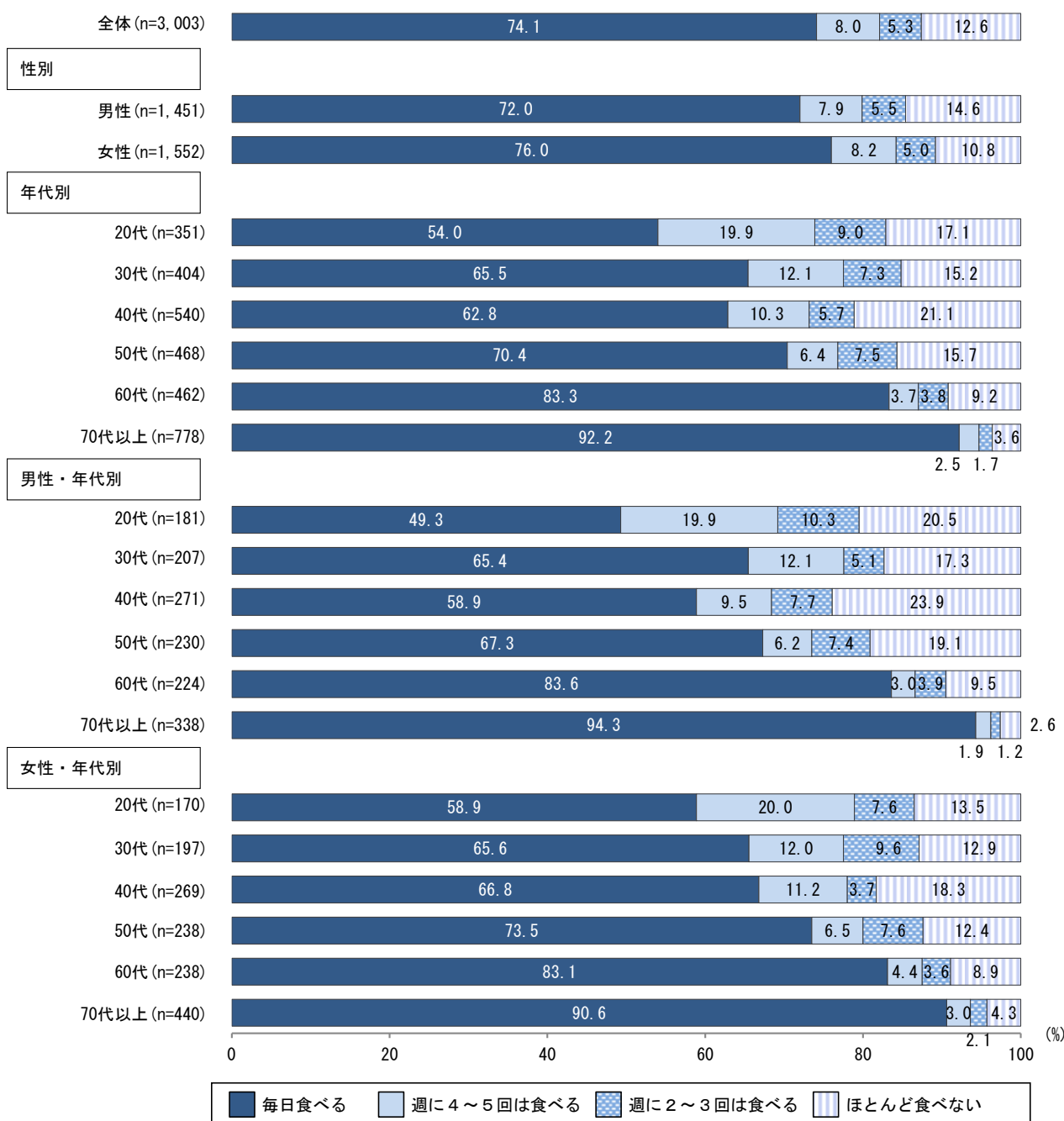
年代別にみると、「健康に関するアプリ(歩数、体重、食事記録、睡眠記録等)を活用している」は 20 代で3割台半ばと高くなっている。

性年代別にみると、「健康に関するアプリ(歩数、体重、食事記録、睡眠記録等)を活用している」は女性 20 代で3割台半ばと高くなっている。

3 栄養・食生活について

(1) 朝食を食べる頻度

問7 ふだん朝食を食べますか。(回答は1つ)



朝食を食べる頻度について、「毎日食べる」が74.1%と最も高く、次いで「ほとんど食べない」(12.6%)、「週に4～5回は食べる」(8.0%)などの順となっている。

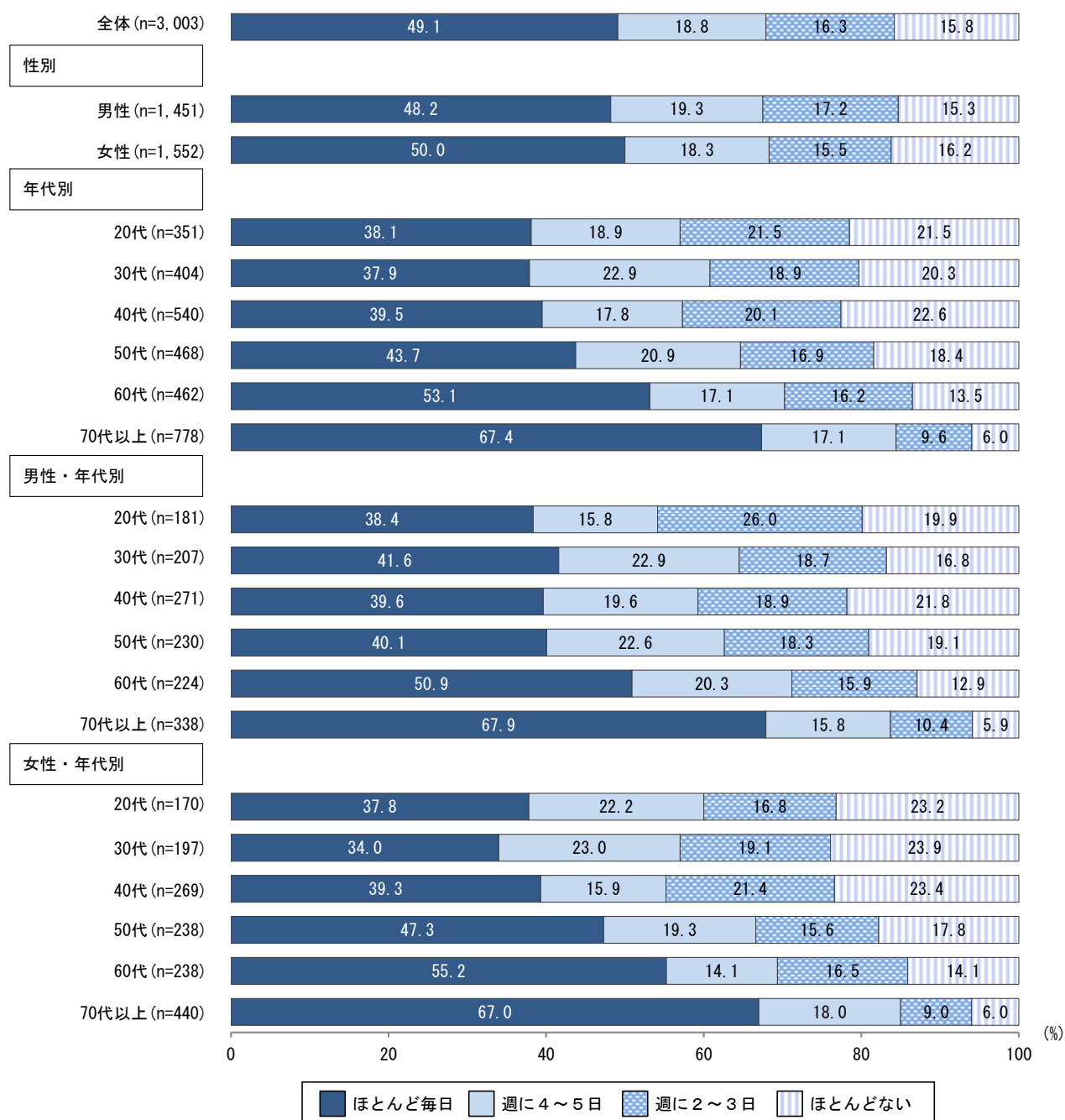
性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、「毎日食べる」は70代以上で9割超、「ほとんど食べない」は40代で2割超と高くなっている。

性年代別にみると、「毎日食べる」は男女ともに70代以上で9割台、「ほとんど食べない」は男性40代で2割台半ばと高くなっている。

(2) 主食・主菜・副菜をそろえて食べる頻度

問8 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。
(回答は1つ)



主食・主菜・副菜をそろえて食べる頻度について、「ほとんど毎日」が 49.1%と最も高く、次いで「週に4～5日」(18.8%)、「週に2～3日」(16.3%)などの順となっている。

性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、「ほとんど毎日」は年代が上がるにつれて高くなる傾向が見られる。

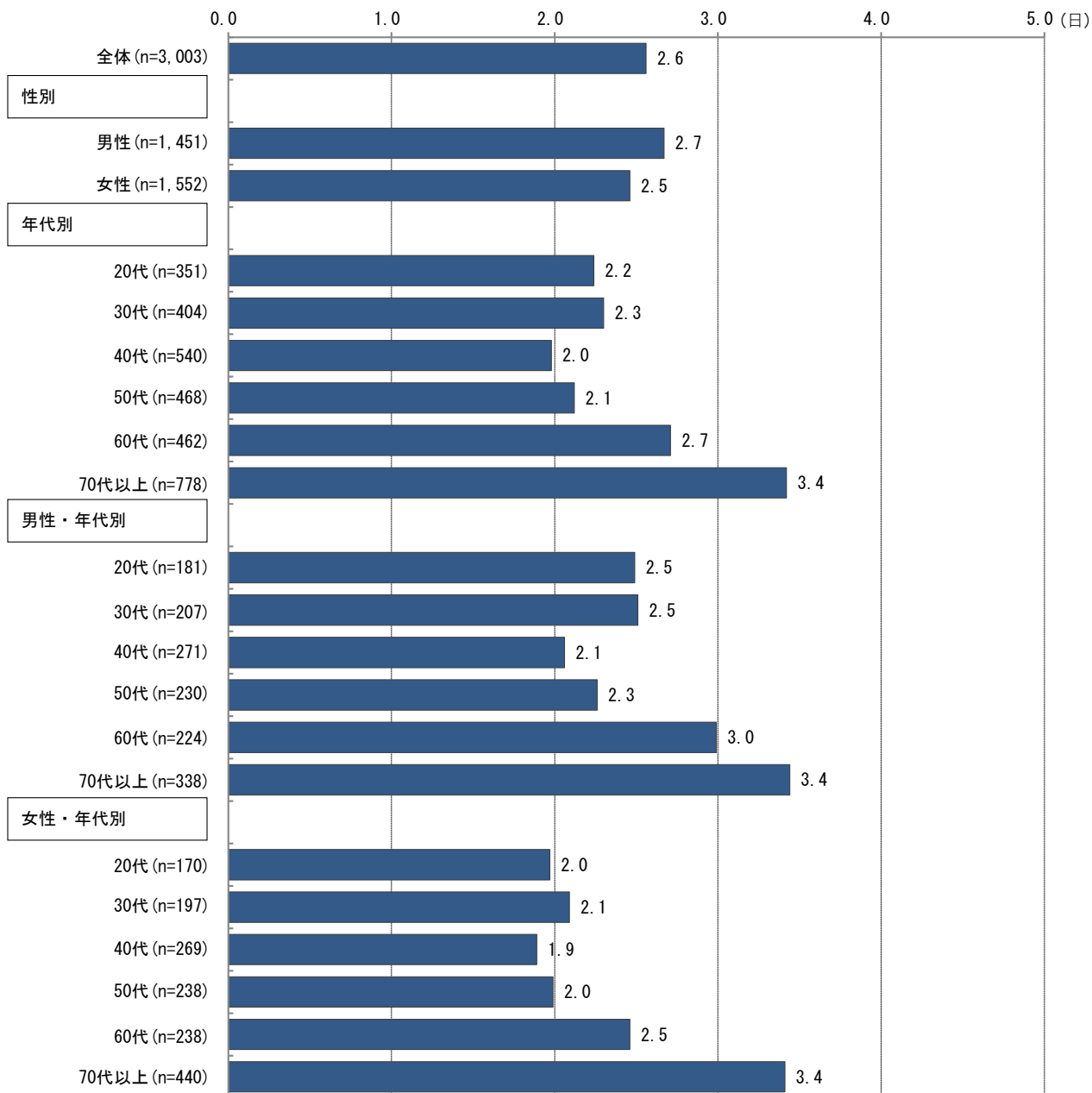
性年代別にみると、「ほとんど毎日」は男女ともに70代以上で約7割、「ほとんどない」は女性20代～40代で2割台半ばと高くなっている。

4 身体活動・運動について

(1) 1週間あたりの運動日数・運動を行う日の平均運動時間・運動の継続年数

問9 1週間あたりの運動日数は何日くらいですか。また、運動を行う日の平均運動時間について教えてください。

①1週間あたりの運動日数



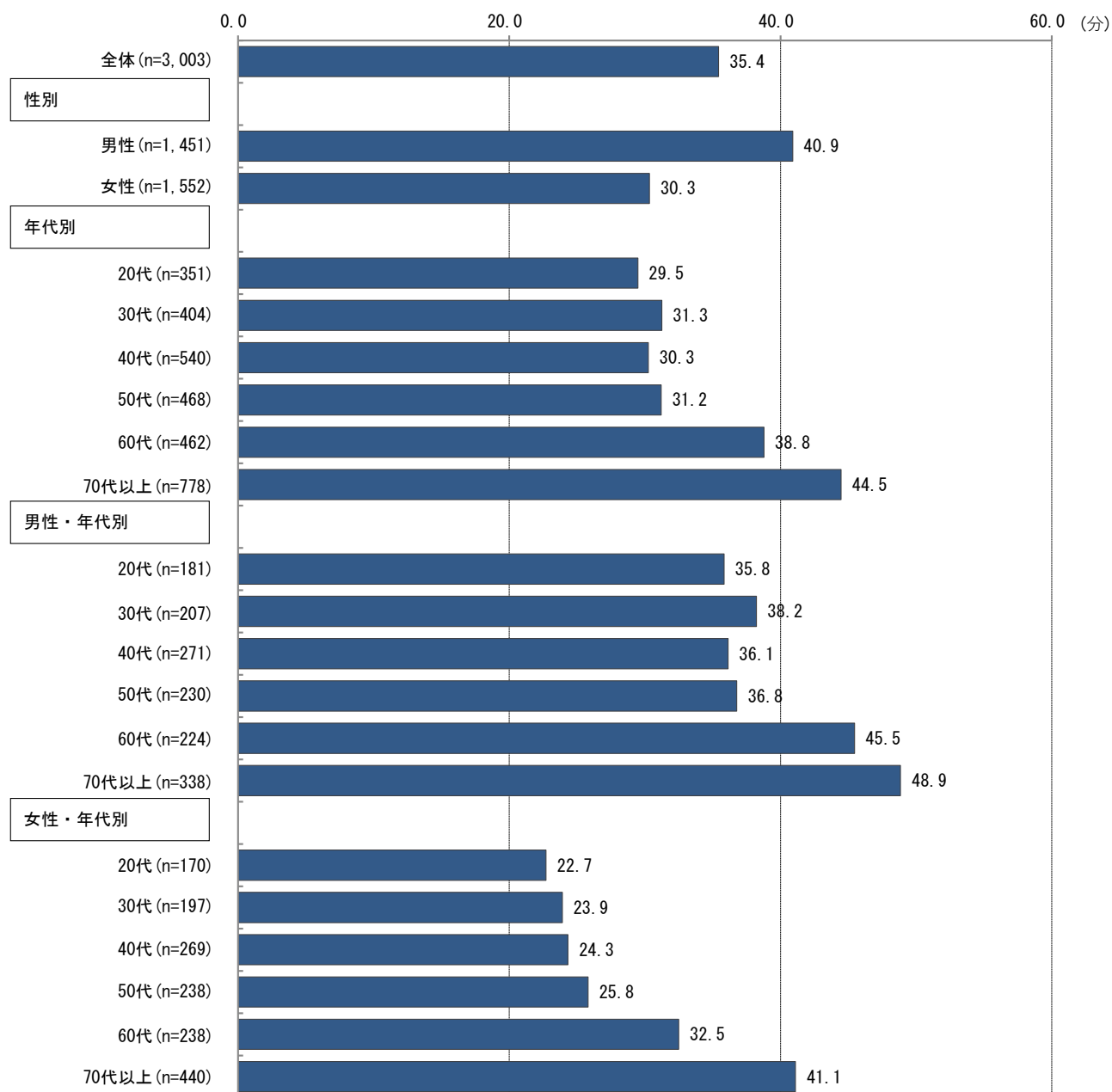
1週間あたりの運動日数について、平均日数は2.6日となっている。

性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、70代以上の平均日数は3.4日と高くなっている。

性年代別にみると、男女ともに70代以上の平均日数が3.4日と高くなっている。また、平均日数が最も少ない年代は男女ともに40代となっており、男性は2.1日、女性は1.9日となっている。

②運動を行う日の平均運動時間



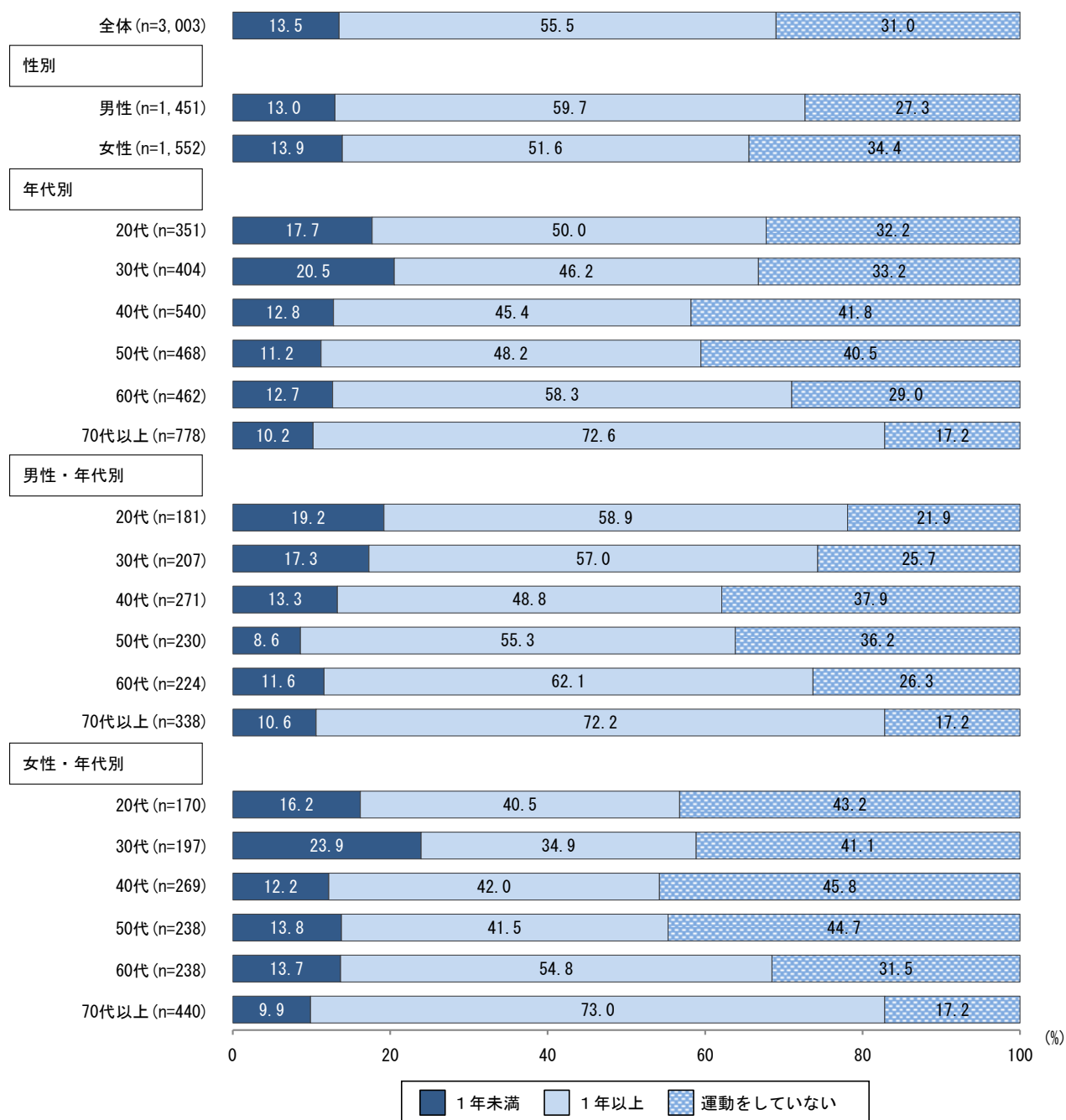
運動を行う日の平均運動時間について、平均時間は 35.4 分となっている。

性別にみると、平均時間は男性(40.9 分)が女性(30.3 分)を 10.6 分上回っている。

年代別にみると、70 代以上の平均時間は 44.5 分と高くなっている。

性年代別にみると、男性 60 代以上で 45 分以上、女性 70 代以上で 41.1 分と高くなっている。

③運動の継続年数



運動の継続年数について、「1年以上」が 55.5%と最も高く、次いで「運動をしていない」(31.0%)、「1年未満」(13.5%)などの順となっている。

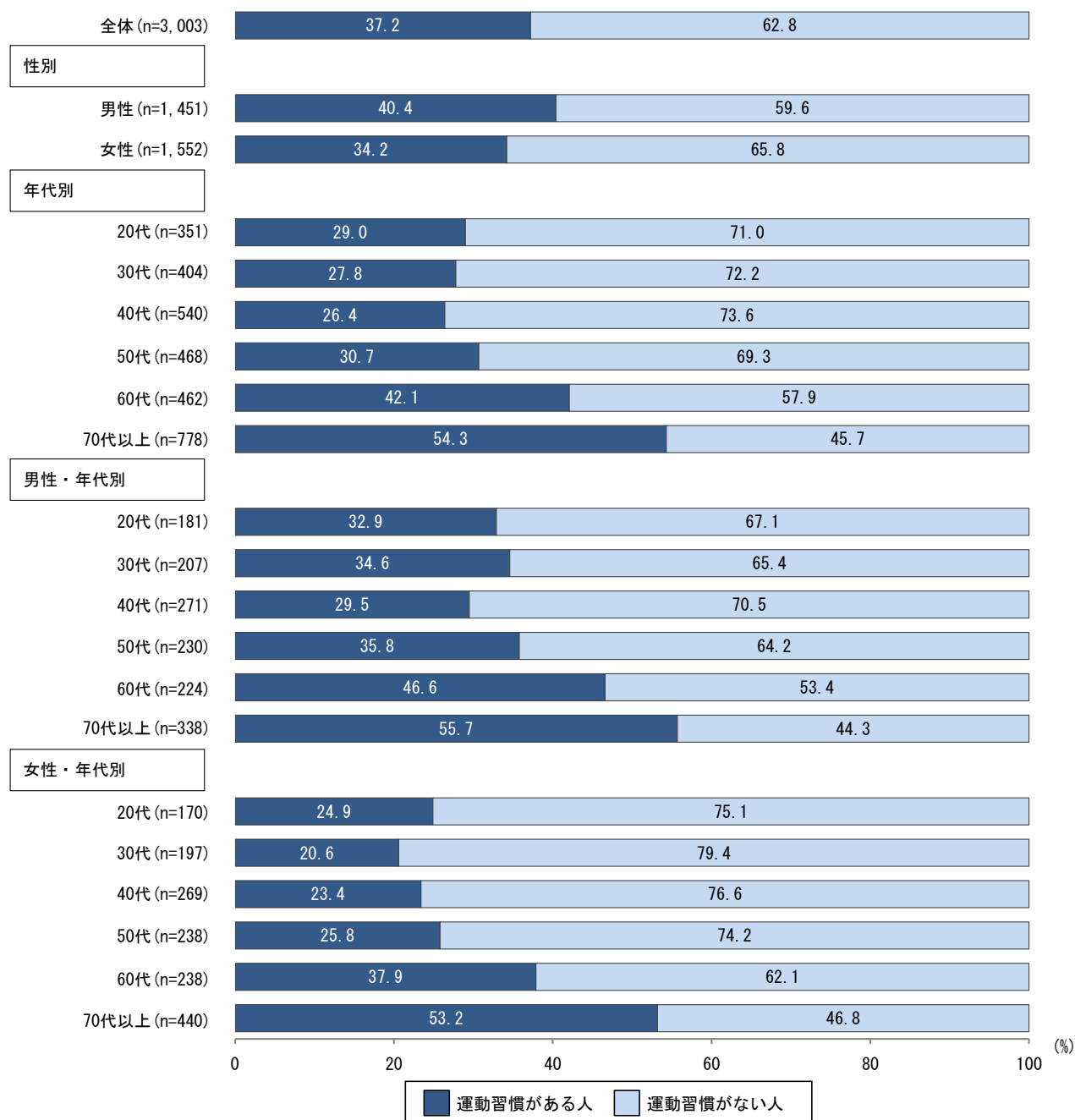
性別にみると、「1年以上」は男性(59.7%)が女性(51.6%)を 8.1 ポイント、「運動をしていない」は女性(34.4%)が男性(27.3%)を 7.1 ポイント上回っている。

年代別にみると、「1年以上」は 70 代以上で7割超、「運動をしていない」は 40 代～50 代で4割超から4割超と高くなっている。

性年代別にみると、「1年以上」は男女ともに 70 代以上で7割台、「1年未満」は女性 30 代で2割台半ばと高くなっている。また、女性 20 代～40 代では「運動をしていない」が4割台となっており、同年代の男性よりも運動をしていない割合が高くなっている。

④運動習慣のある人の割合

※運動習慣のある人:1回30分以上・週2回以上の運動を1年以上継続している者。



運動習慣のある人の割合について、「運動習慣がある人」が 37.2%、「運動習慣がない人」が 62.8%となっている。

性別にみると、「運動習慣がある人」は男性(40.4%)が女性(34.2%)を 6.2 ポイント上回っている。

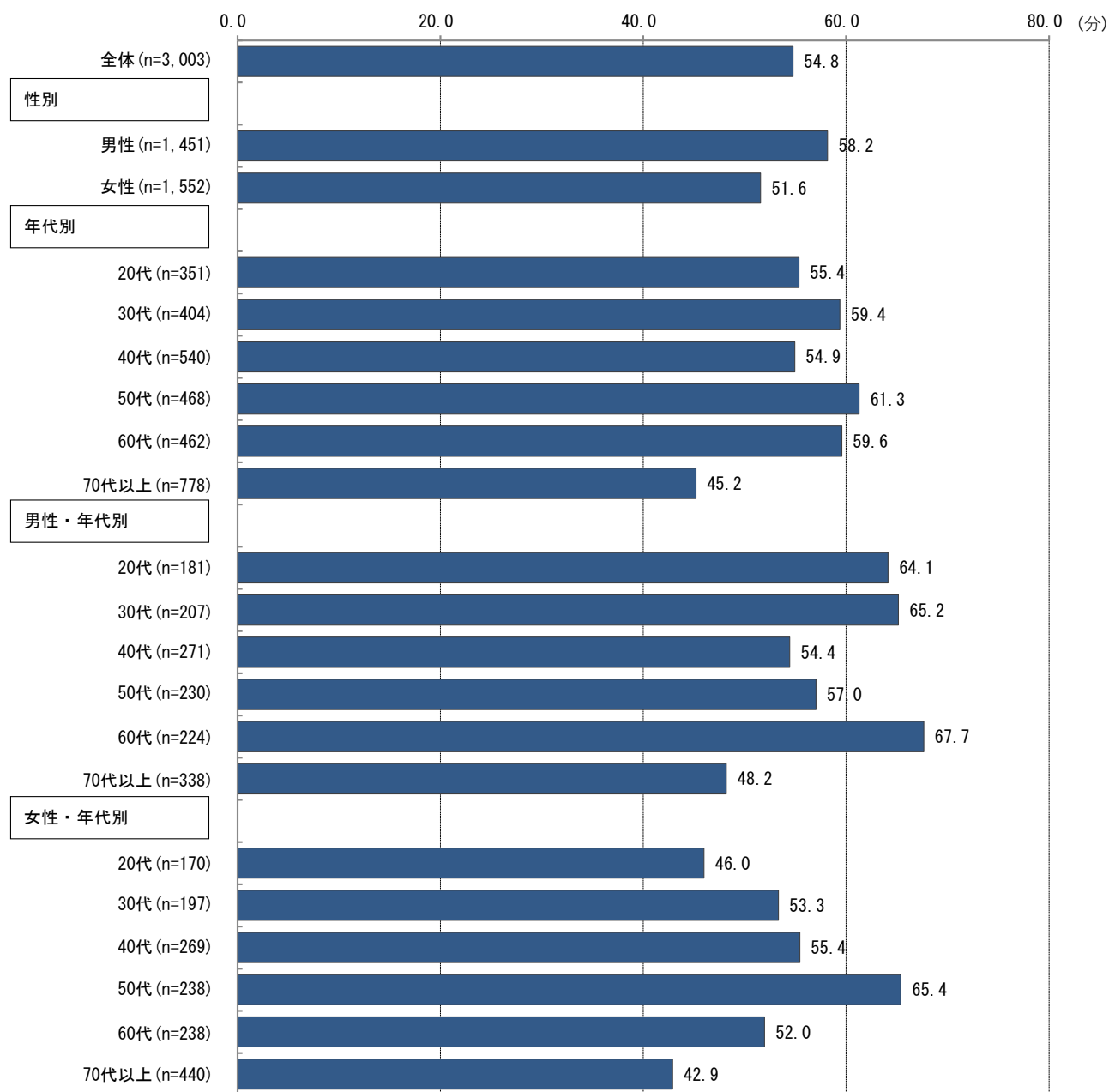
年代別にみると、「運動習慣がある人」は 70 代以上で5割台半ば、「運動習慣がない人」は 20 代～40 代で7割台と高くなっている。

性年代別にみると、「運動習慣がある人」は男女ともに 70 代以上で5割台半ばと高くなっている。また、女性 20 代～50 代では「運動習慣がない人」が7割台半ば～約8割と高くなっている。

(2) 1日あたりの歩行時間

問10 ここ1週間(日曜・祝日を除く)で1日あたりどのくらいの時間歩いていますか。また1日あたり平均して何歩程度歩いていますか。(歩数が不明な場合は空欄としてください。)

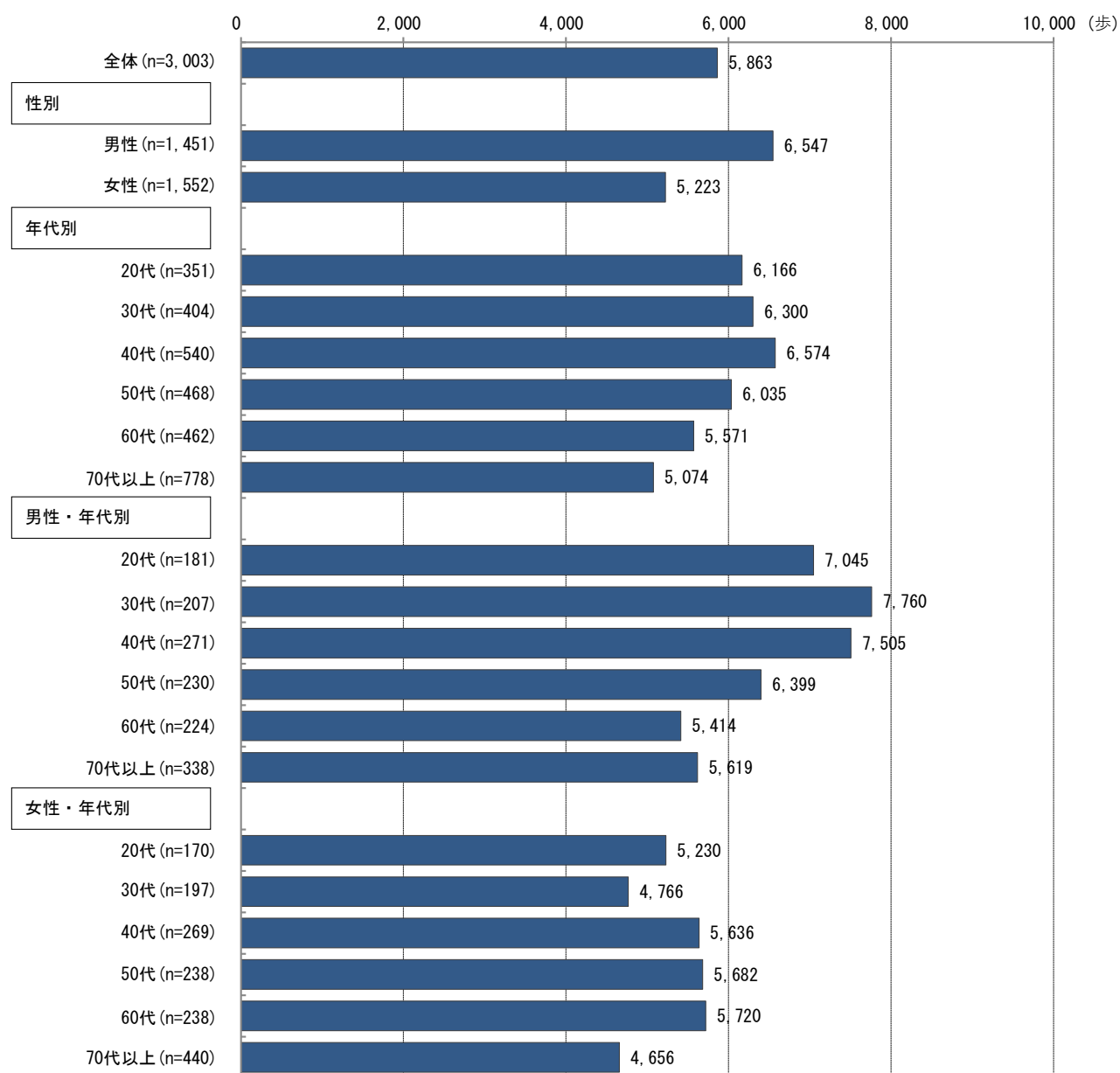
①1日あたりの歩行時間



1日あたりの歩行時間について、平均時間は54.8分となっている。
 性別にみると、平均時間は男性(58.2分)が女性(51.6分)を6.6分上回っている。
 年代別にみると、50代の平均時間は61.3分と高くなっている。
 性年代別にみると、男性60代で67.7分、女性50代で65.4分と高くなっている。

②1日あたりの平均歩数

※歩数が空欄(無回答)の場合は、歩行時間 10 分を 1,000 歩で換算し算出している。



1日あたりの平均歩数について、平均歩数は 5,863 歩となっている。

性別にみると、平均歩数は男性(6,547 歩)が女性(5,223 歩)を 1,324 歩上回っている。

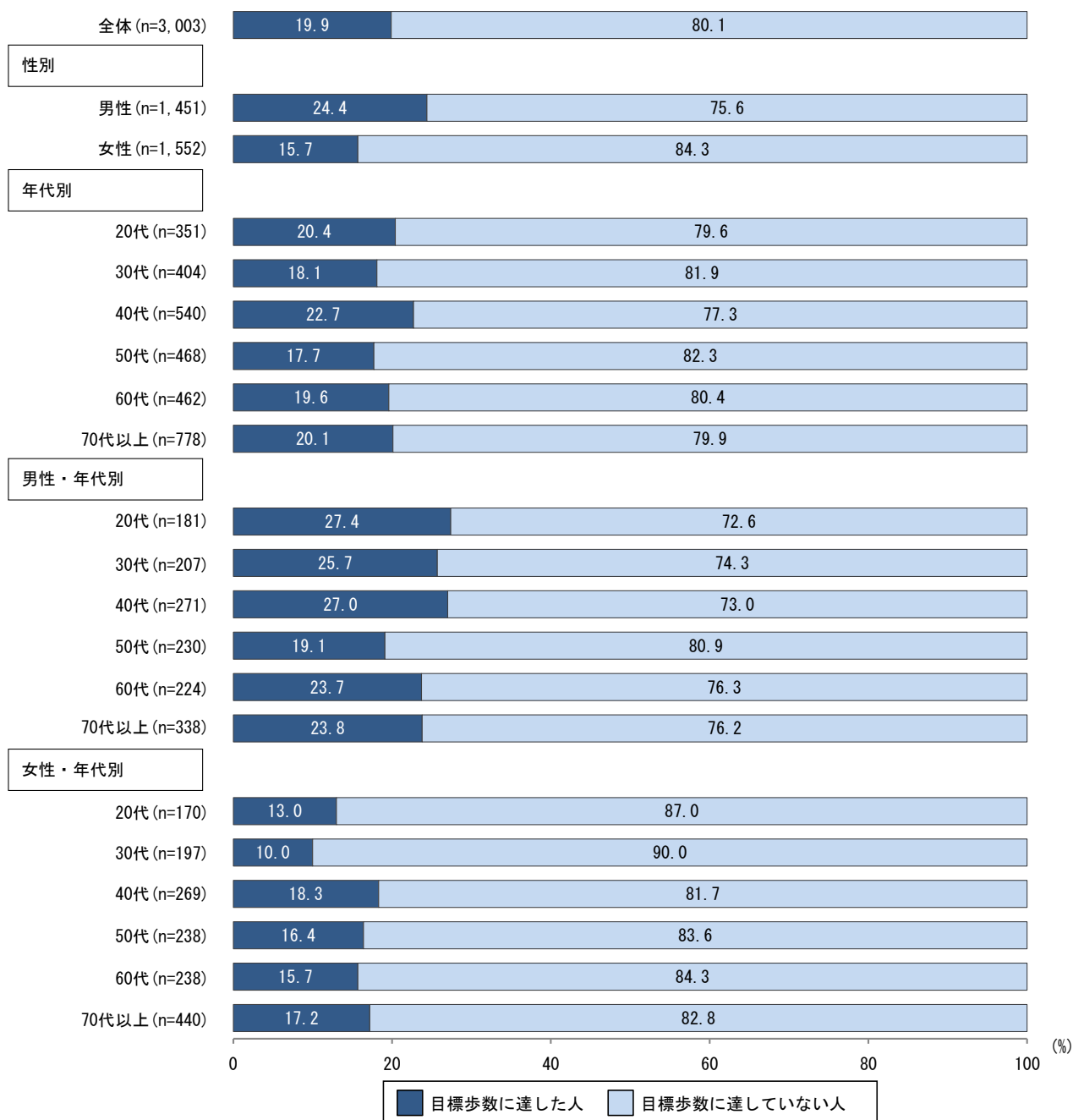
年代別にみると、40 代の平均歩数は 6,574 歩と高くなっている。

性年代別にみると、男性 30 代で 7,760 歩、女性 40 代～60 代で 5,600 歩以上と高くなっている。また、男性 30 代で 7,760 歩なのに対し、女性 30 代で 4,766 歩と平均歩数に大きな差がみられる。

③目標歩数に達した人の割合

※目標歩数に達した人:以下①～④に該当する者。

- ①男性 20～64 歳で 9,700 歩以上 ②女性 20～64 歳で 8,600 歩以上
③男性 65 歳以上で 7,000 歩以上 ④女性 65 歳以上で 6,200 歩以上



目標歩数に達した人の割合について、「目標歩数に達した人」が 19.9%、「目標歩数に達していない人」が 80.1%となっている。

性別にみると、「目標歩数に達した人」は男性(24.4%)が女性(15.7%)を 8.7 ポイント上回っている。

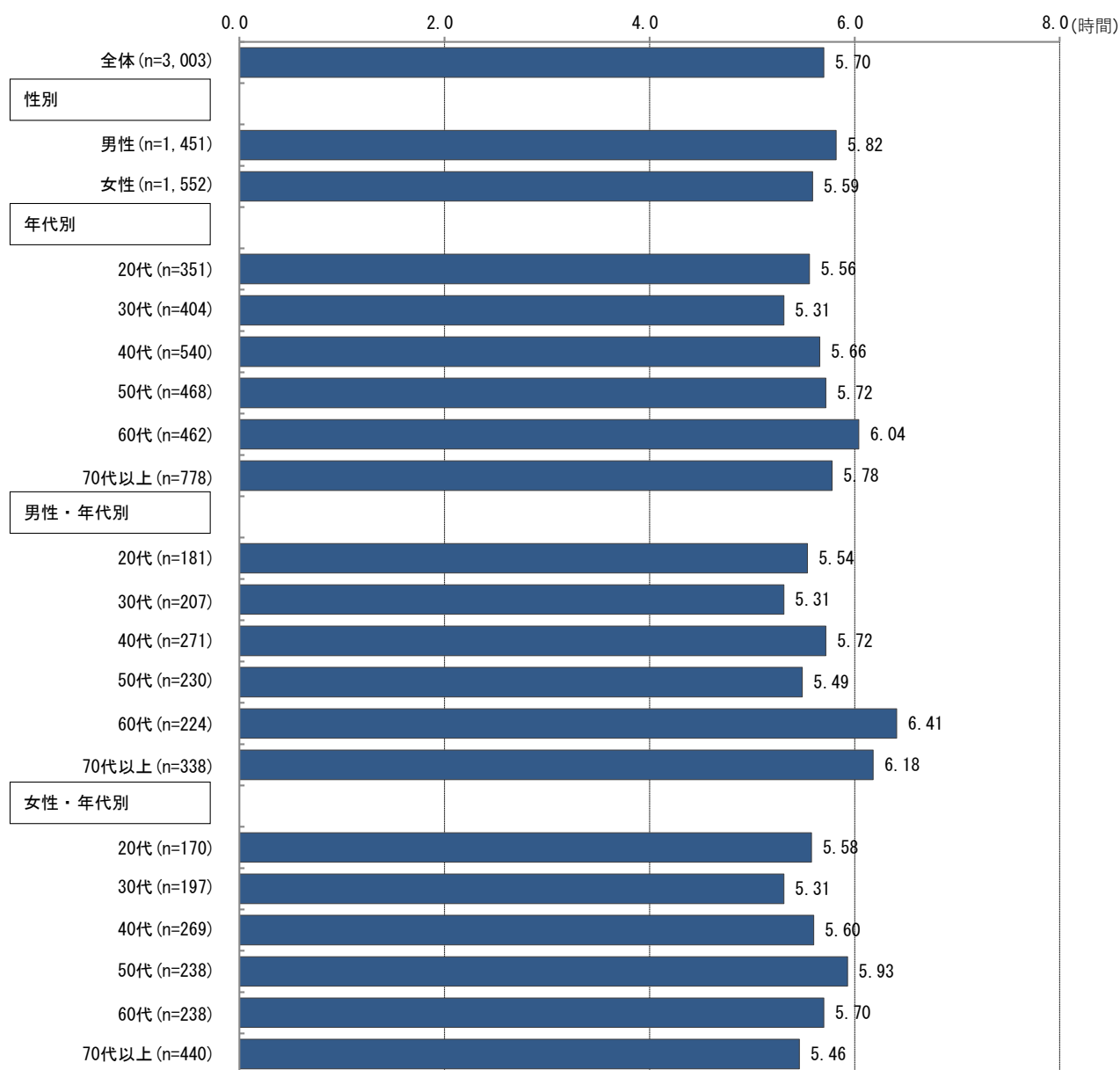
年代別にみると、「目標歩数に達した人」は 20 代、40 代、70 代以上で2割台と高くなっている。

性年代別にみると、「目標歩数に達した人」は男性 20 代、40 代で約3割と高くなっている、また、どの年代も男性は女性に比べて目標歩数に達した人の割合が高くなっている。

(3) 1日あたりの座ったり寝転がって過ごす時間

問11 ここ1週間で、座ったり寝転んだりして過ごす時間が、1日平均してどのくらいありましたか。

①1日あたりの座ったり寝転がって過ごす時間/平日



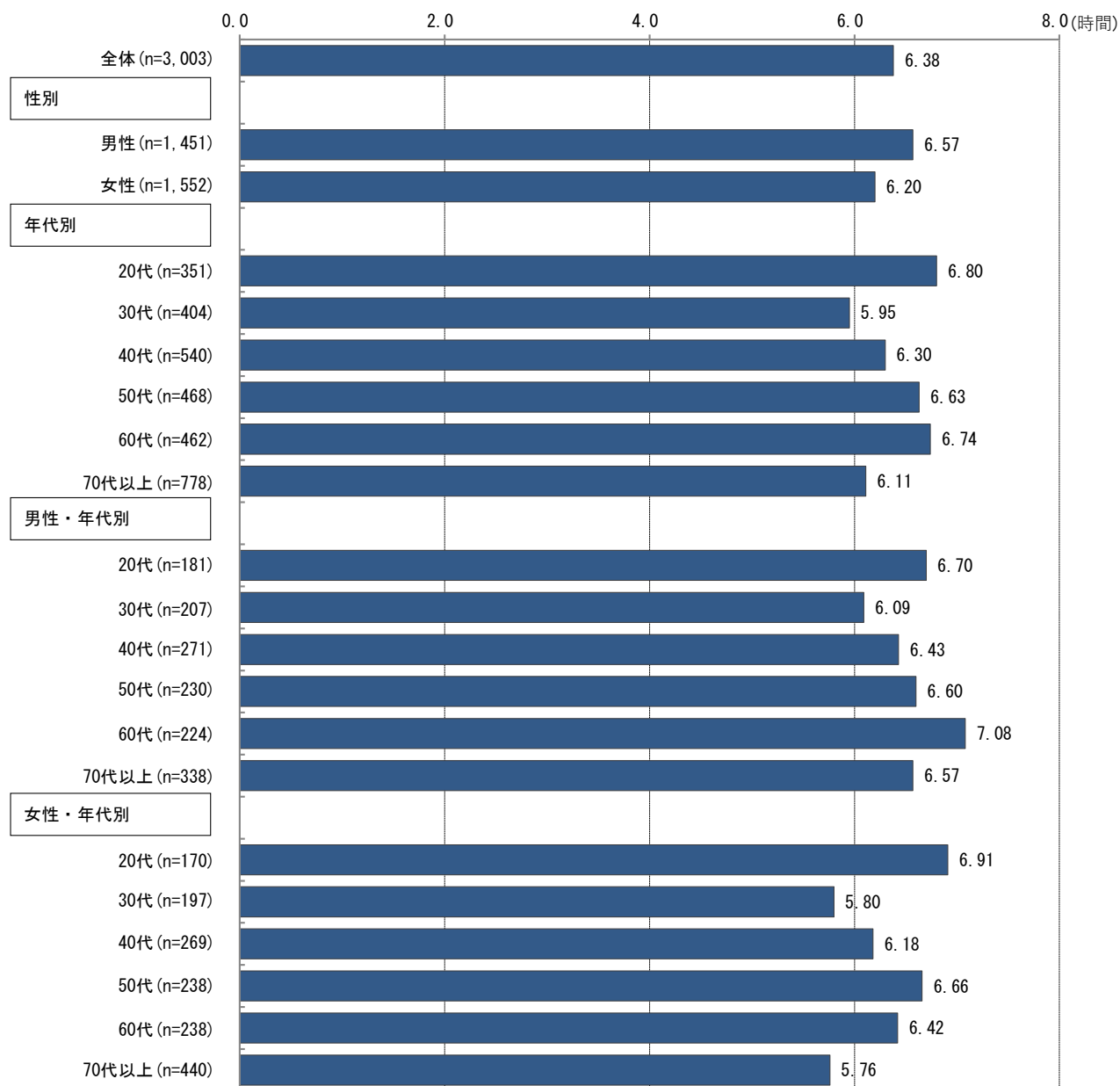
平日の1日あたりの座ったり寝転がって過ごす時間について、平均時間は 5.70 時間となっている。

性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、60 代の平均時間は 6.04 時間と高くなっている。

性年代別にみると、男性 60 代で 6.41 時間、女性 50 代で 5.93 時間と高くなっている。

②1日あたりの座ったり寝転がって過ごす時間/休日



休日の1日あたりの座ったり寝転がって過ごす時間について、平均時間は 6.38 時間となっている。

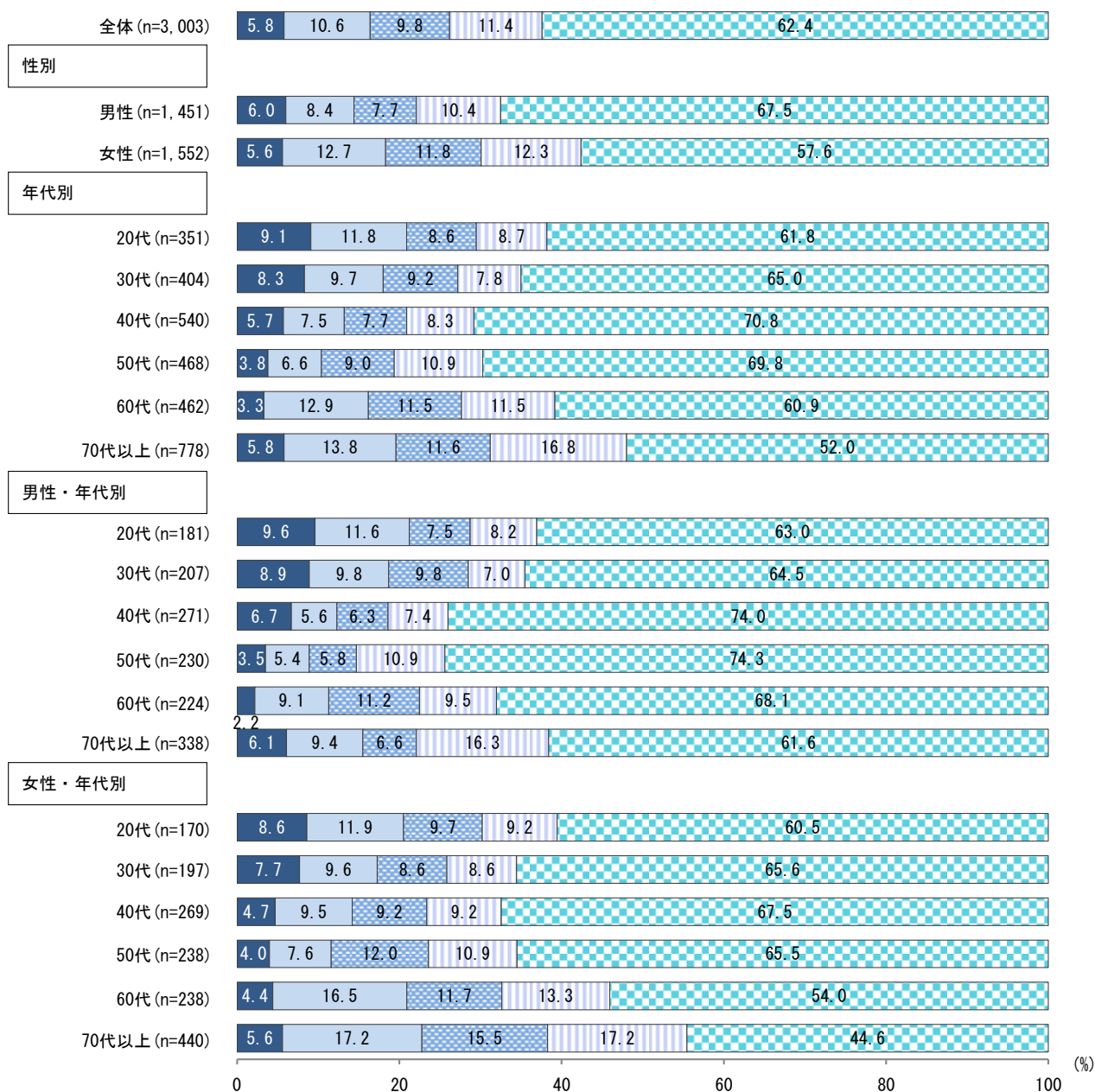
性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、20 代の平均時間は 6.80 時間と高くなっている。

性年代別にみると、男性 60 代で 7.08 時間、女性 20 代で 6.91 時間と高くなっている。

(4) ロコモティブシンドロームの認知

問12 ロコモティブシンドローム(運動器症候群)という言葉やその意味を知っていましたか。
(回答は1つ)



言葉も意味もよく知っていた
 言葉も知っていたし、意味も大抵知っていた
 言葉は知っていたが、意味はあまり知らなかった
 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった
 言葉も意味も知らなかった

ロコモティブシンドロームの認知について、「言葉も意味も知らなかった」が 62.4%と最も高く、次いで「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった」(11.4%)、「言葉も知っていたし、意味も大抵知っていた」(10.6%)などの順となっている。

性別にみると、「言葉も意味も知らなかった」は男性(67.5%)が女性(57.6%)を 9.9 ポイント上回っている。

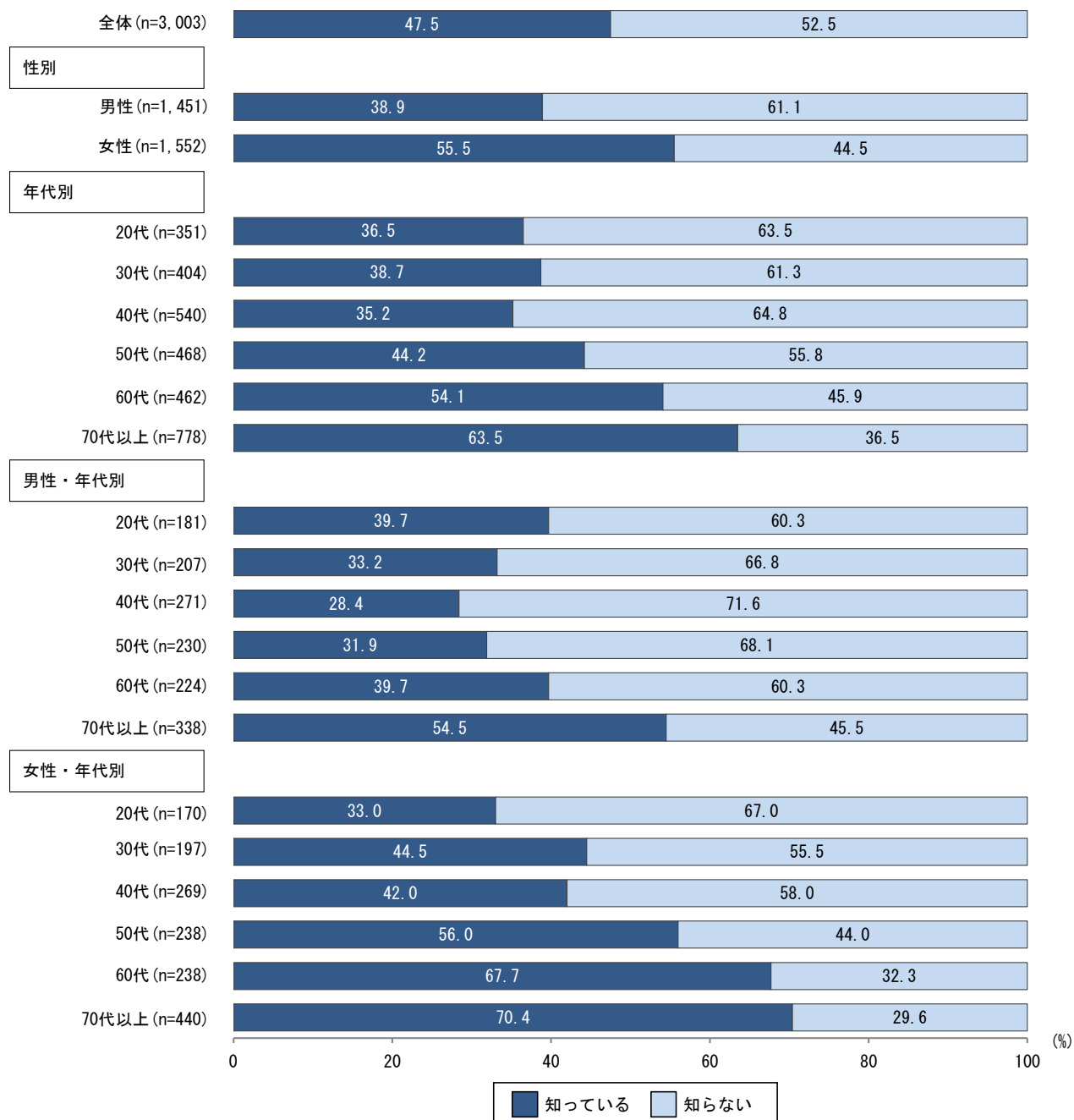
年代別にみると、「言葉も意味も知らなかった」はどの年代でも最も高くなっており、40代～50代で約7割となっている。

性年代別にみると、「言葉も意味も知らなかった」は男性 40代～50代で7割台半ばと高くなっている。

(5) 通いの場の認知

問 13 通いの場(地域の高齢者等が近くの集会所や公民館等に集まり、体操等の様々な活動を行っている場※)があることを知っていますか。(回答は1つ)

※「体操教室」や「サロン」という名称で活動している地域もあります。



通いの場の認知について、「知っている」が47.5%、「知らない」が52.5%となっている。

性別にみると、「知らない」は男性(61.1%)が女性(44.5%)を16.6ポイント上回っている。

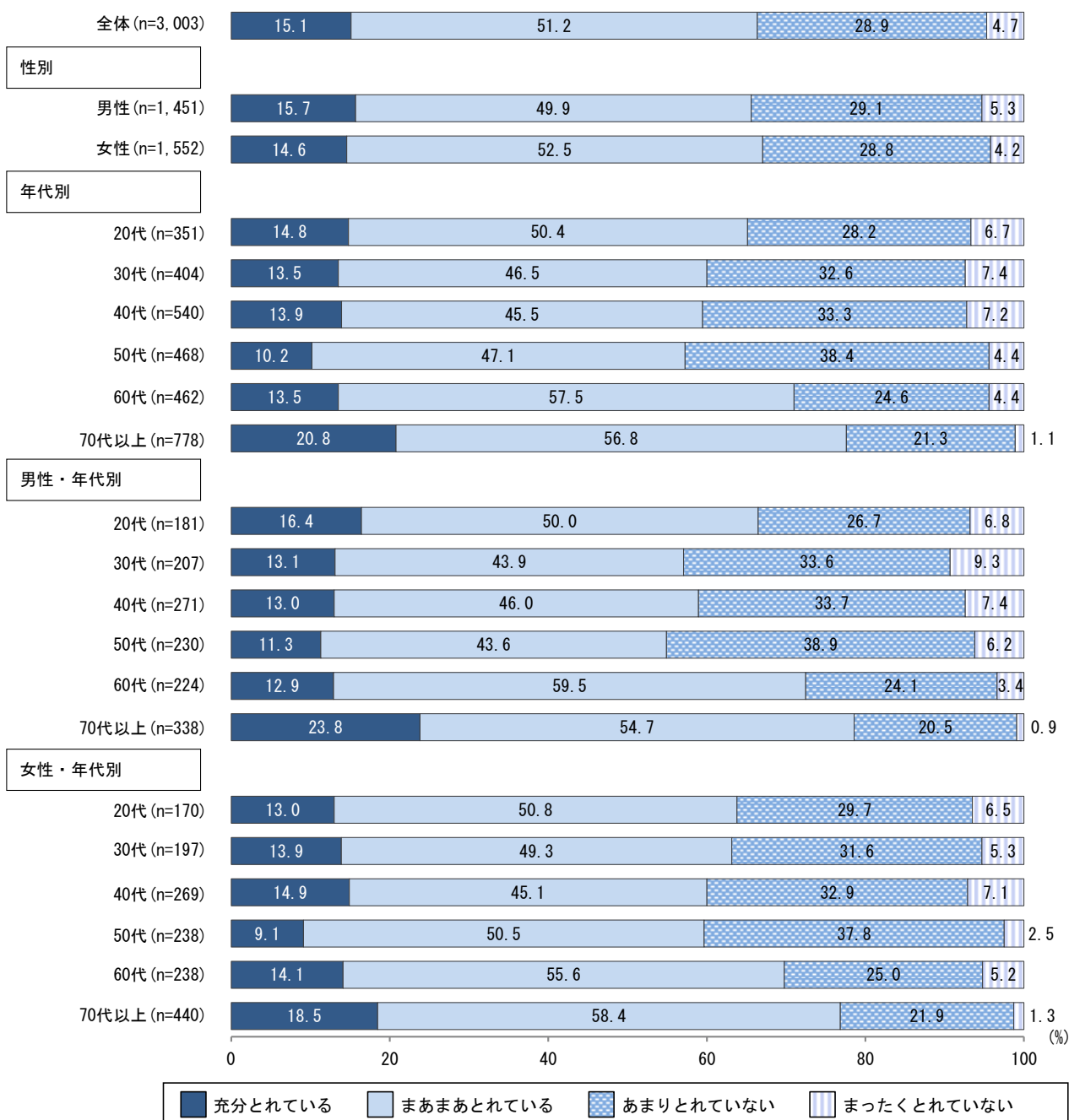
年代別にみると、「知っている」は70代以上で6割台半ば、「知らない」は20代、40代で6割台半ばと高くなっている。

性年代別にみると、「知らない」は男性40代で7割超、女性20代で約7割と高くなっている。

5 睡眠、こころの健康について

(1) 睡眠による休養の有無

問14 ここ1か月間、睡眠で休養が充分とれていますか。(回答は1つ)



睡眠による休養の有無について、『睡眠で休養がとれている(「充分にとれている」+「まあまあとれている」)』が 66.3%、『睡眠で休養がとれていない(「あまりとれていない」+「まったくとれていない」)』が 33.6%となっている。

性別にみると、大きな差はみられない。

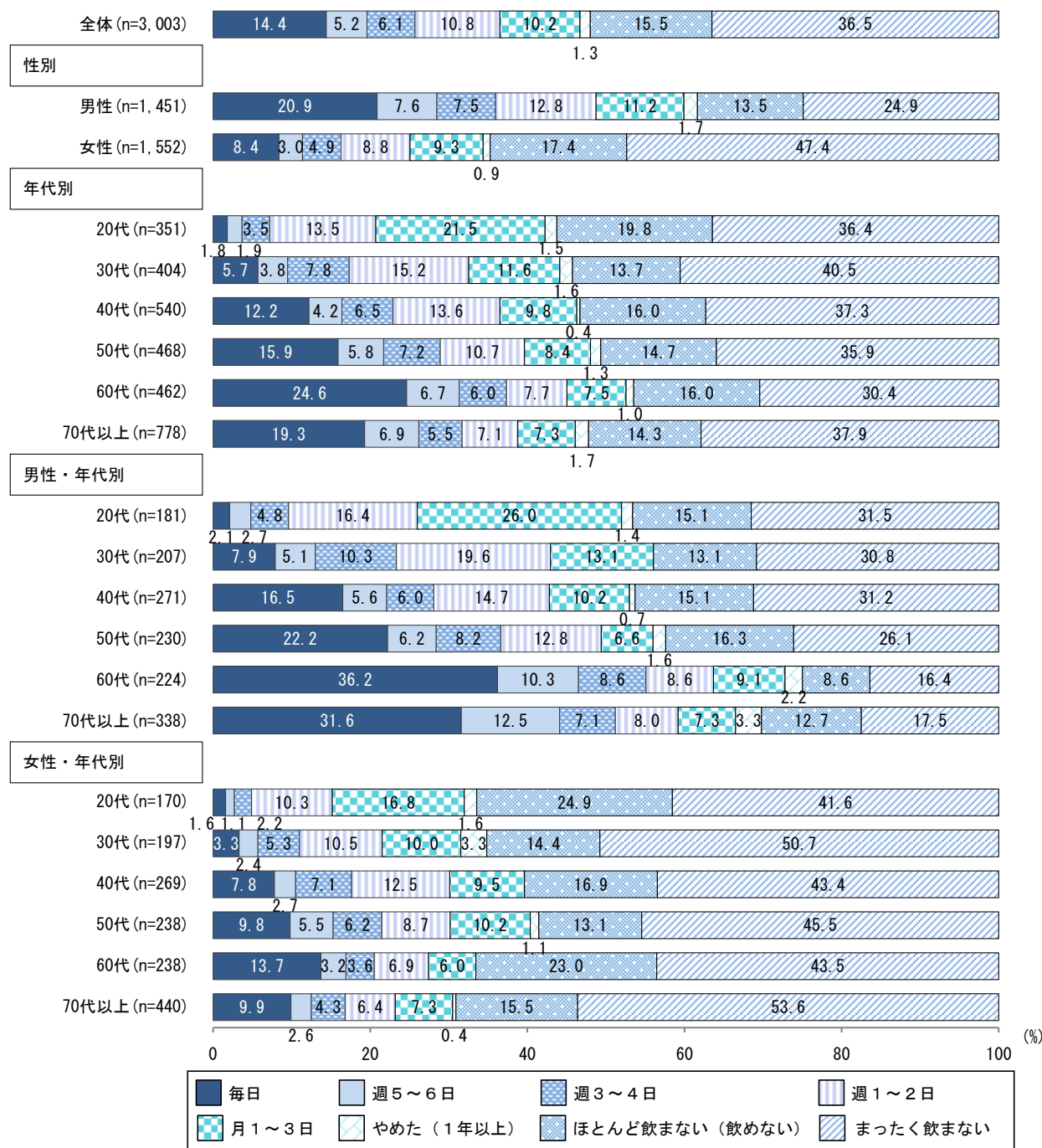
年代別にみると、『睡眠で休養がとれている』は 70 代以上で約8割、『睡眠で休養がとれていない』は 50 代で4割超と高くなっている。

性年代別にみると、『睡眠で休養がとれていない』は男性 50 代で4割台半ば、女性 40 代～50 代で約4割と高くなっている。

6 飲酒について

(1) お酒を飲む頻度

問15 週に何日お酒を飲みますか。(回答は1つ)



お酒を飲む頻度について、「まったく飲まない」が36.5%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない(飲めない)」(15.5%)、「毎日」(14.4%)などの順となっている。

性別にみると、「毎日」は男性(20.9%)が女性(8.4%)を 12.5 ポイント、「まったく飲まない」は女性(47.4%)が男性(24.9%)を 22.5 ポイント上回っている。

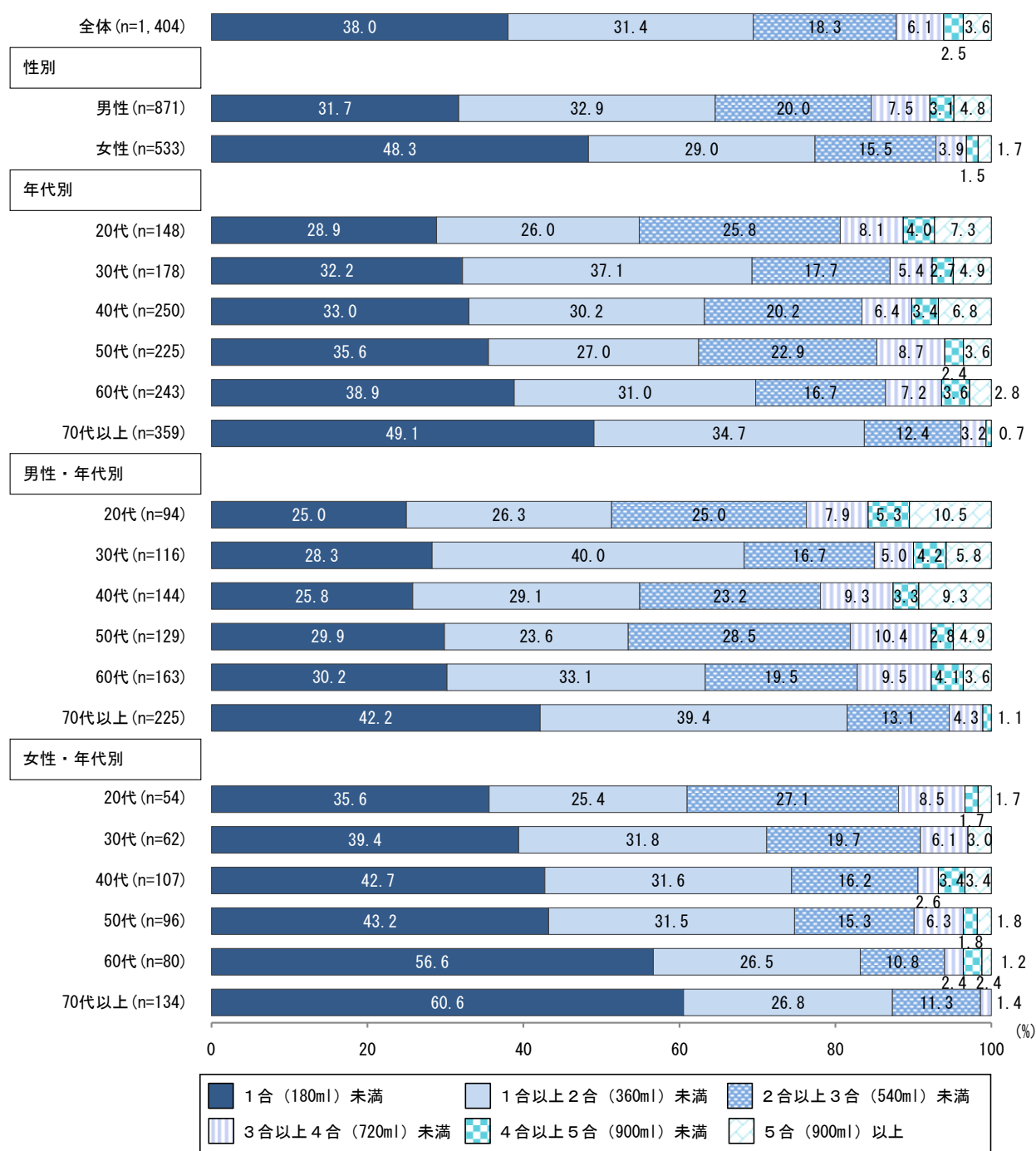
年代別にみると、「毎日」は 60 代で2割台半ばと高くなっている。

性年代別にみると、「毎日」は男性 60 代で3割台半ば、「まったく飲まない」は女性 70 代以上で5割台半ばと高くなっている。

(2) お酒を飲む量

問 15 で「毎日」～「月1～3日」と回答された方にお尋ねします。

問16 1日にどのくらいの量を飲みますか。(回答は1つ)



お酒を飲む量について、「1合(180ml)未満」が 38.0%と最も高く、次いで「1合以上2合(360ml)未満」(31.4%)、「2合以上3合(540ml)未満」(18.3%)などの順となっている。

性別にみると、「1合(180ml)未満」は女性(48.3%)が男性(31.7%)を 16.6 ポイント上回っている。

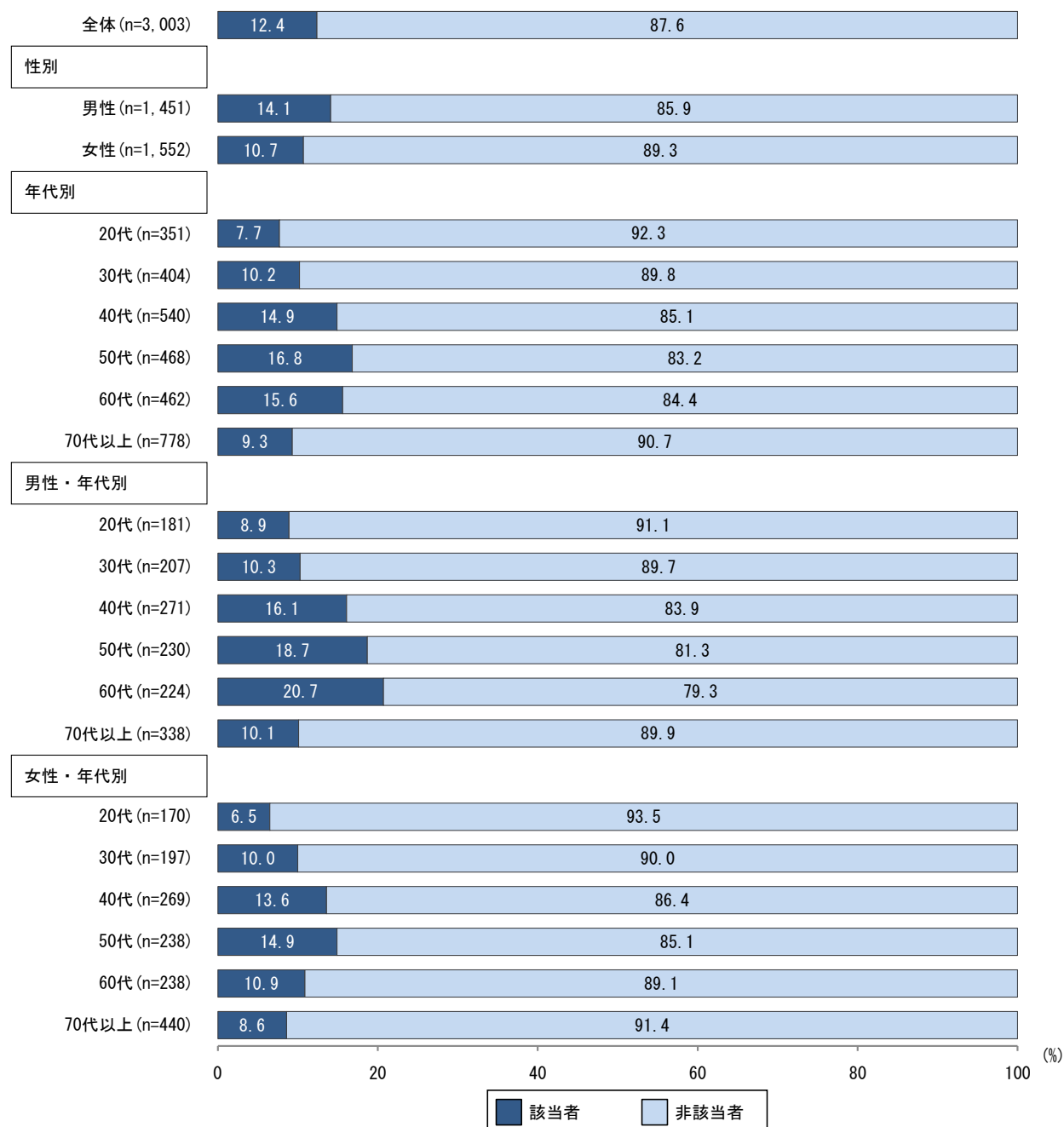
年代別にみると、「1合(180ml)未満」は年代が上がるにつれて、高くなっている。

性年代別にみると、「1合(180ml)未満」は男性 70 代以上4割超で高くなっている。また、女性は「1合(180ml)未満」との回答は年代が上がるにつれて高くなっている。

(3) 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合

※生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人(該当者):以下①～②に該当する者。

- ①男性:「毎日×2合以上」、「週5～6日×2合以上」、「週3～4日×3合以上」、「週1～2日×5合以上」、「月1～3日×5合以上」
 ②女性:「毎日×1合以上」、「週5～6日×1合以上」、「週3～4日×1合以上」、「週1～2日×3合以上」、「月1～3日×5合以上」



生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合について、「該当者」が 12.4%、「非該当者」が 87.6%となっている。

性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、「該当者」は 40 代～60 代で1割台半ばと高くなっている。

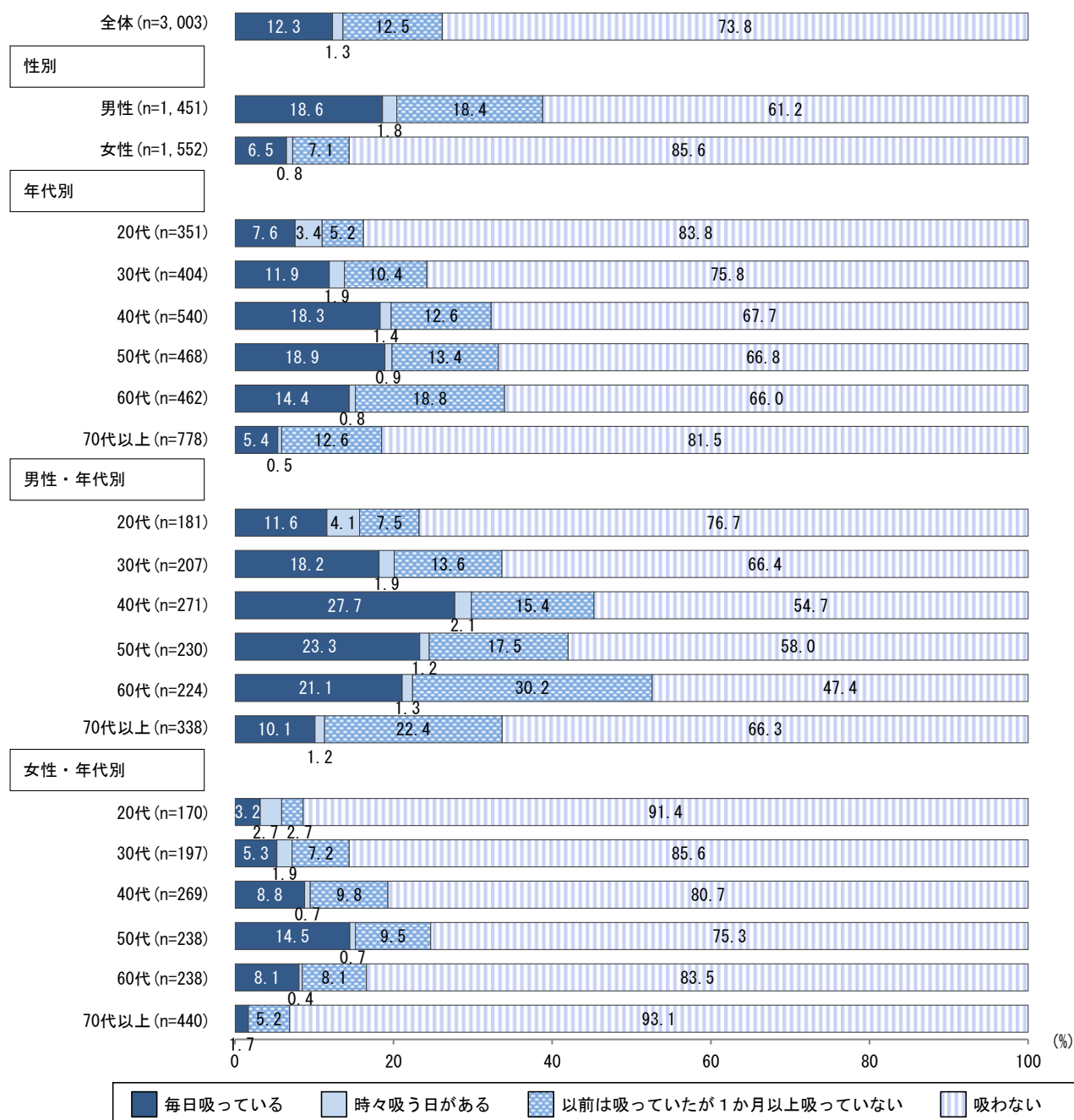
性年代別にみると、「該当者」は男性 50 代～60 代で約2割、女性 40 代～50 代で1割台半ばと高くなっている。

7 たばこについて

(1) たばこを吸う頻度

問17 あなたはたばこを吸いますか。(回答は1つ)

※たばことは、紙巻きたばこ、加熱式たばこ、その他のことをいう(電子たばこは含まない)。



たばこを吸う頻度について、「吸わない」が 73.8%と最も高く、次いで「以前は吸っていたが1か月以上吸っていない」(12.5%)、「毎日吸っている」(12.3%)などの順となっている。

性別にみると、「吸わない」は女性(85.6%)が男性(61.2%)を 24.4 ポイント上回っている。

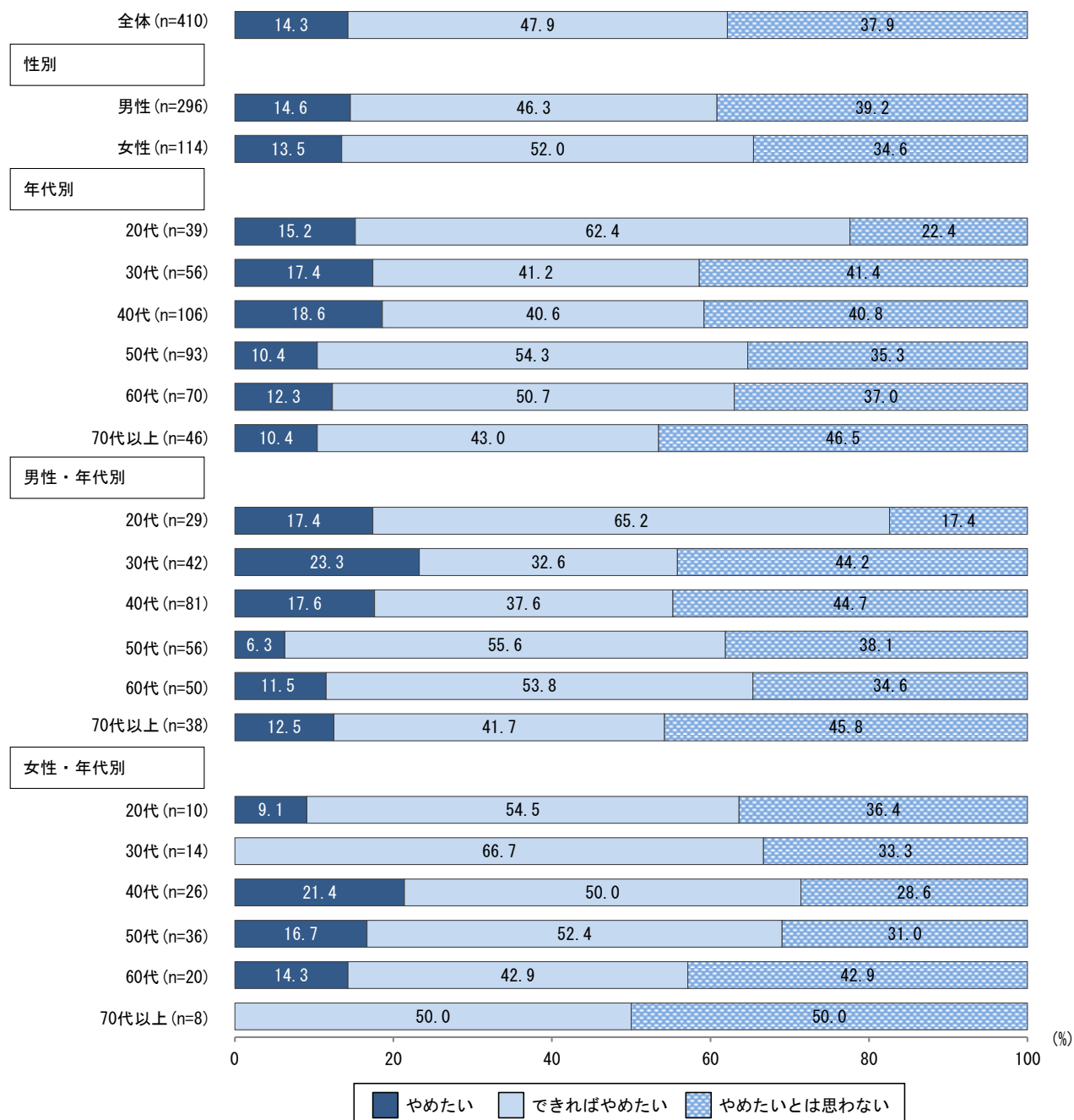
年代別にみると、「吸わない」は 20 代で8割台半ば、70 代以上で8割超と高くなっている。

性年代別にみると、「毎日吸っている」は男性 40 代で約3割、女性 50 代で1割台半ば、「吸わない」は男性 20 代で7割台半ば、女性 70 代以上で9割台半ば、女性 20 代で9割超と高くなっている。

(2) 禁煙への意向

問 17 で「毎日吸っている」、「時々吸う日がある」と回答された方にお尋ねします。

問18 たばこをやめたいと考えていますか。(回答は1つ)



禁煙への意向について、『やめたいと思っている(「やめたい」+「できればやめたい」)』が 62.2%、「やめたいとは思わない」が 37.9%となっている。

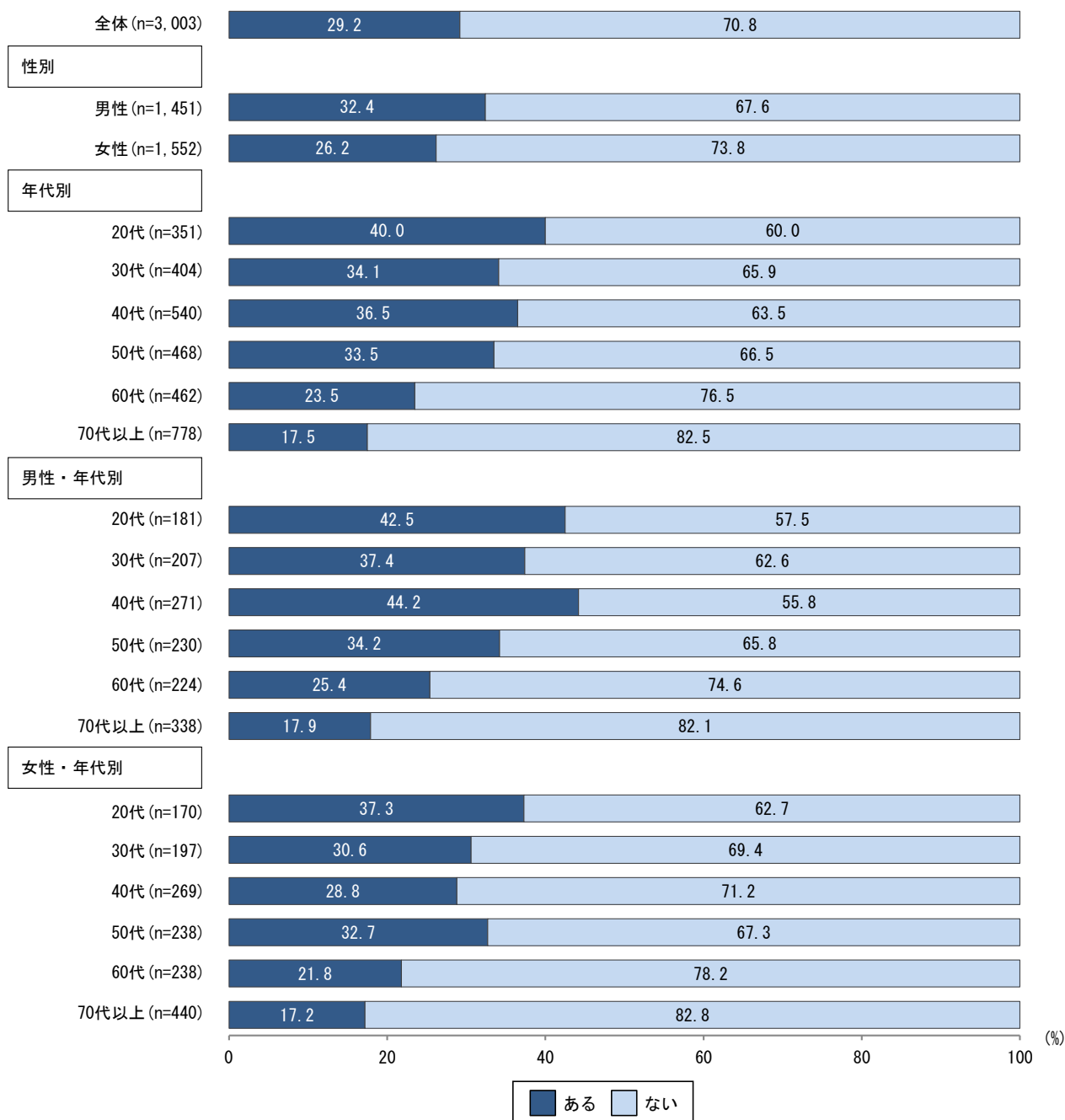
性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、『やめたいと思っている』は 20 代で約8割、「やめたいとは思わない」は 70 代以上で4割台半ばと高くなっている。

性年代別にみると、『やめたいと思っている』は男性 20 代で8割超、女性 40 代で7割超、「やめたいとは思わない」は男性 30 代～40 代、70 代以上で4割台半ばと高くなっている。

(3) 「受動喫煙」の遭遇の有無

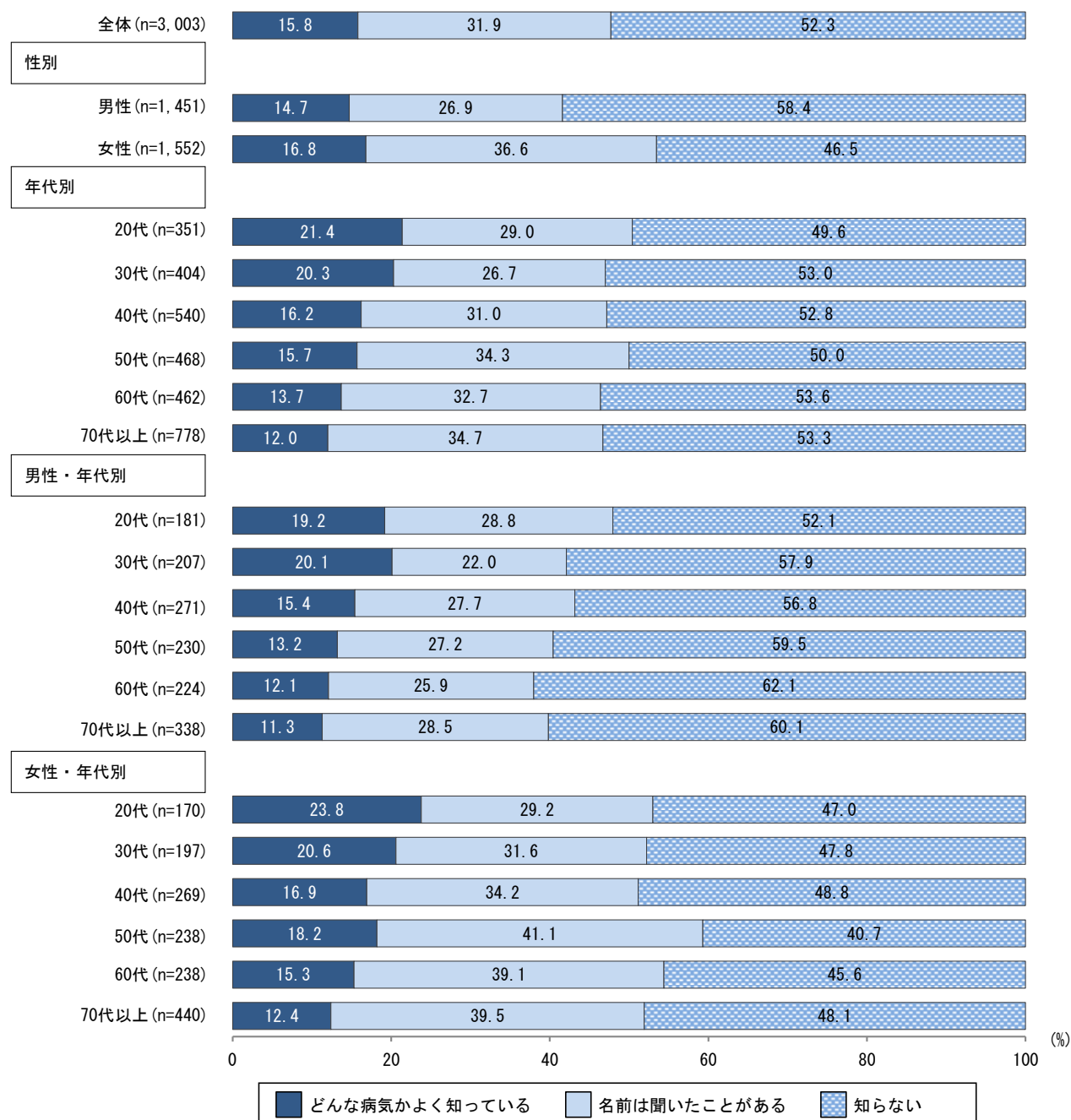
問19 「受動喫煙」とは、他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされることをいいます。あなたは、ここ3ヶ月くらいで受動喫煙にあったことがありますか。(回答は1つ)



「受動喫煙」の遭遇の有無について、「ある」が29.2%、「ない」が70.8%となっている。
性別にみると、「ある」は男性(32.4%)が女性(26.2%)を6.2ポイント上回っている。
年代別にみると、「ある」は20代で4割、「ない」は70代以上で8割超と高くなっている。
性年代別にみると、「ある」は男性40代で4割台半ば、女性20代で約4割、「ない」は男女ともに70代以上で8割超と高くなっている。

(4) COPD の認知

問20 たばこが原因とされている慢性閉塞性肺疾患(COPD)という病気を知っていますか。
(回答は1つ)



COPD の認知について、「知らない」が 52.3%と最も高く、次いで「名前は聞いたことがある」(31.9%)、「どんな病気かよく知っている」(15.8%)などの順となっている。

性別にみると、「知らない」は男性(58.4%)が女性(46.5%)を 11.9 ポイント、「名前は聞いたことがある」は女性(36.6%)が男性(26.9%)を 9.7 ポイント上回っている。

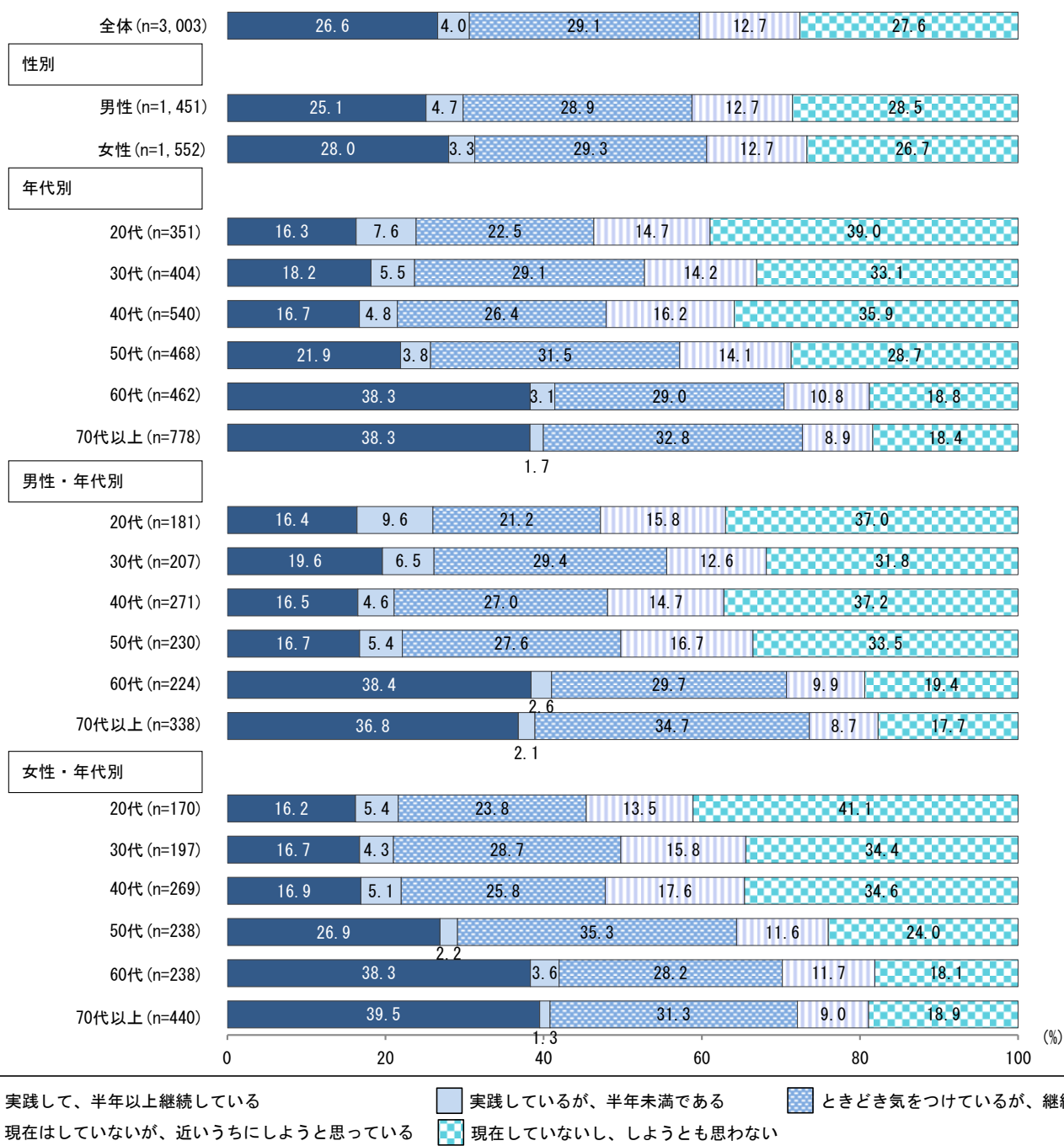
年代別にみると、「知らない」は 20 代を除くすべての年代で5割台と高くなっている。

性年代別にみると、「知らない」は男性 60 代～70 代以上で6割台、「どんな病気かよく知っている」は女性 20 代～30 代で2割台と高くなっている。

8 メタボリックシンドロームについて

(1) メタボリックシンドロームの予防や改善

問21 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防や改善のために、適切な食事、定期的な運動、週に複数回の体重計測のいずれかを実践していますか。(回答は1つ)



メタボリックシンドロームの予防や改善について、「とくとききをつけているが、継続的ではない」が 29.1%と最も高く、次いで「現在していないし、しようとも思わない」(27.6%)、「実践して、半年以上継続している」(26.6%)などの順となっている。

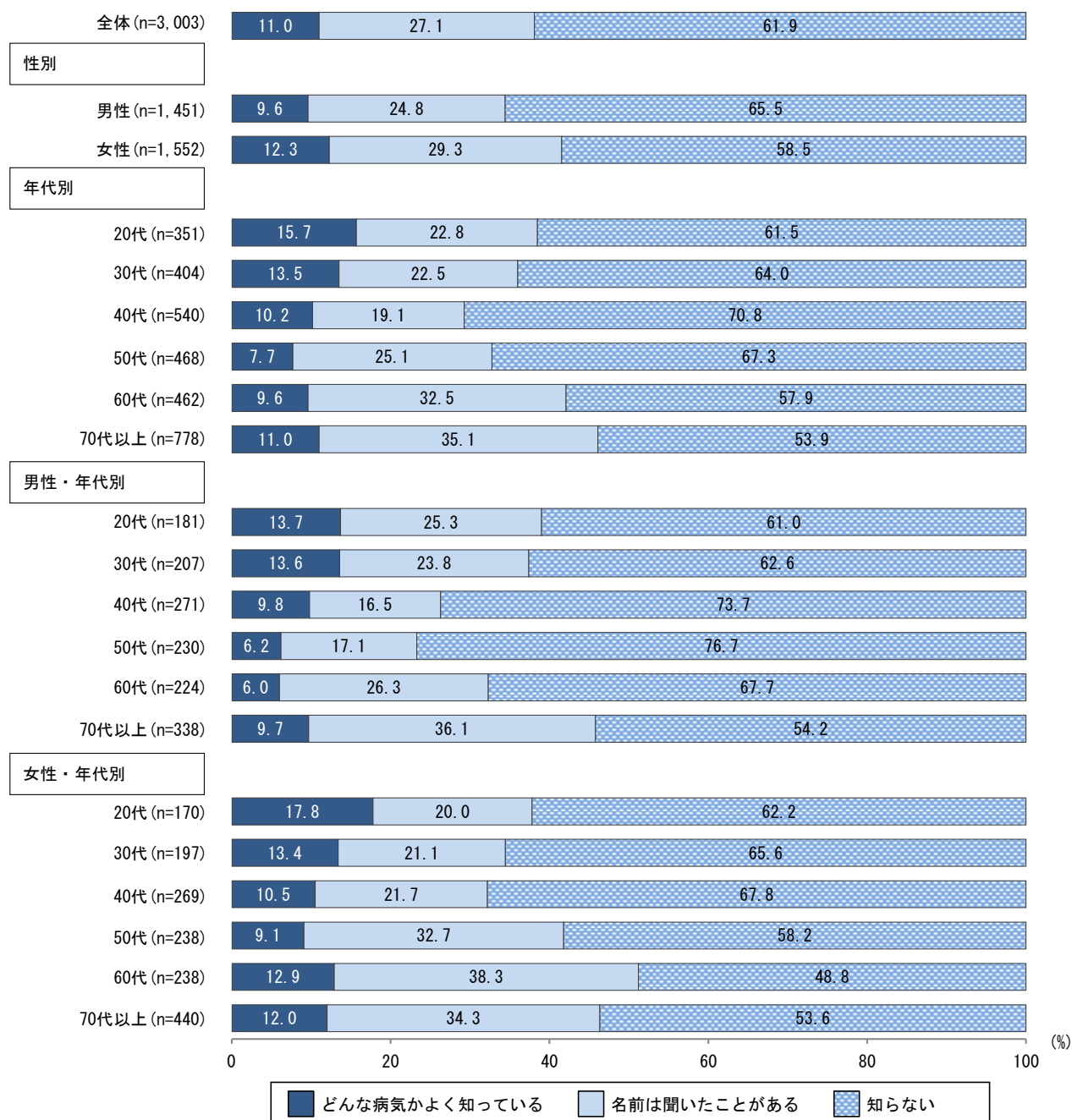
性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、「実践して、半年以上継続している」は 60 代以上で約4割と高くなっている。

性年代別にみると、「実践して、半年以上継続している」は男性 60 代、女性 60 代以上で約4割、「現在していないし、しようとも思わない」は男性 20 代、40 代で約4割、女性 20 代で4割超と高くなっている。

(2) CKD の認知

問22 腎臓の働きが低下する慢性腎臓病(CKD)という病気を知っていますか。(回答は1つ)



CKD の認知について、「知らない」が 61.9%と最も高く、次いで「名前は聞いたことがある」(27.1%)、「どんな病気かよく知っている」(11.0%)などの順となっている。

性別にみると、「知らない」は男性(65.5%)が女性(58.5%)を 7.0 ポイント上回っている。

年代別にみると、「知らない」は 40 代で約7割と高くなっている。

性年代別にみると、「知らない」は男性 40 代～50 代で7割台半ば、女性 40 代で約7割と高くなっている。

9 社会環境整備について

(1) 行っている社会活動

問23 どのような社会活動(就労・就学を含む)を行っていますか。(行っていない場合は「参加していない」を選んでください。)(複数回答)

(%)											
		n 数	就 労	自治会・町内会や地域行事への参加	サークル、地域のクラブ活動、サロンの活動など	スポーツや趣味関係のグループ活動（社会人チーム）	ボランティア活動	通いの場	就学	その他のグループ活動	参加していない
全 体		3,003	43.3	12.5	11.7	6.8	2.2	2.0	0.6	40.9	
性別	男性	1,451	48.0	13.4	11.0	6.4	1.0	2.6	0.9	37.2	
	女性	1,552	38.8	11.6	12.5	7.2	3.4	1.5	0.2	44.3	
年代別	20代	351	45.4	4.7	6.3	7.0	2.7	9.8	0.4	37.9	
	30代	404	53.3	9.0	6.6	3.3	1.7	1.9	-	39.6	
	40代	540	60.3	6.0	7.1	3.8	0.7	1.9	0.2	35.0	
	50代	468	58.7	8.5	9.2	3.2	0.9	0.6	-	34.7	
	60代	462	40.8	16.5	14.2	5.6	2.1	0.4	0.8	42.5	
	70代以上	778	17.4	22.2	20.2	13.6	4.3	0.6	1.5	49.6	
性年代別	男性20代	181	45.9	6.2	8.2	7.5	2.7	11.0	0.7	34.9	
	男性30代	207	58.4	10.3	8.4	4.2	1.4	2.3	-	33.2	
	男性40代	271	67.4	6.3	8.4	3.5	0.4	2.8	0.4	27.7	
	男性50代	230	61.1	8.9	10.1	2.3	0.8	0.8	-	32.7	
	男性60代	224	44.8	16.4	9.1	4.7	0.4	0.9	0.9	41.8	
	男性70代以上	338	20.5	25.9	17.9	13.4	0.9	0.7	2.8	48.3	
	女性20代	170	44.9	3.2	4.3	6.5	2.7	8.6	-	41.1	
	女性30代	197	47.8	7.7	4.8	2.4	1.9	1.4	-	46.4	
	女性40代	269	53.2	5.8	5.8	4.1	1.0	1.0	-	42.4	
	女性50代	238	56.4	8.0	8.4	4.0	1.1	0.4	-	36.7	
	女性60代	238	37.1	16.5	19.0	6.5	3.6	-	0.8	43.1	
	女性70代以上	440	15.0	19.3	21.9	13.7	6.9	0.4	0.4	50.6	

1位 2位 3位

行っている社会活動について、「就労」が 43.3%と最も高く、次いで「参加していない」(40.9%)、「自治会・町内会や地域行事への参加」(12.5%)などの順となっている。

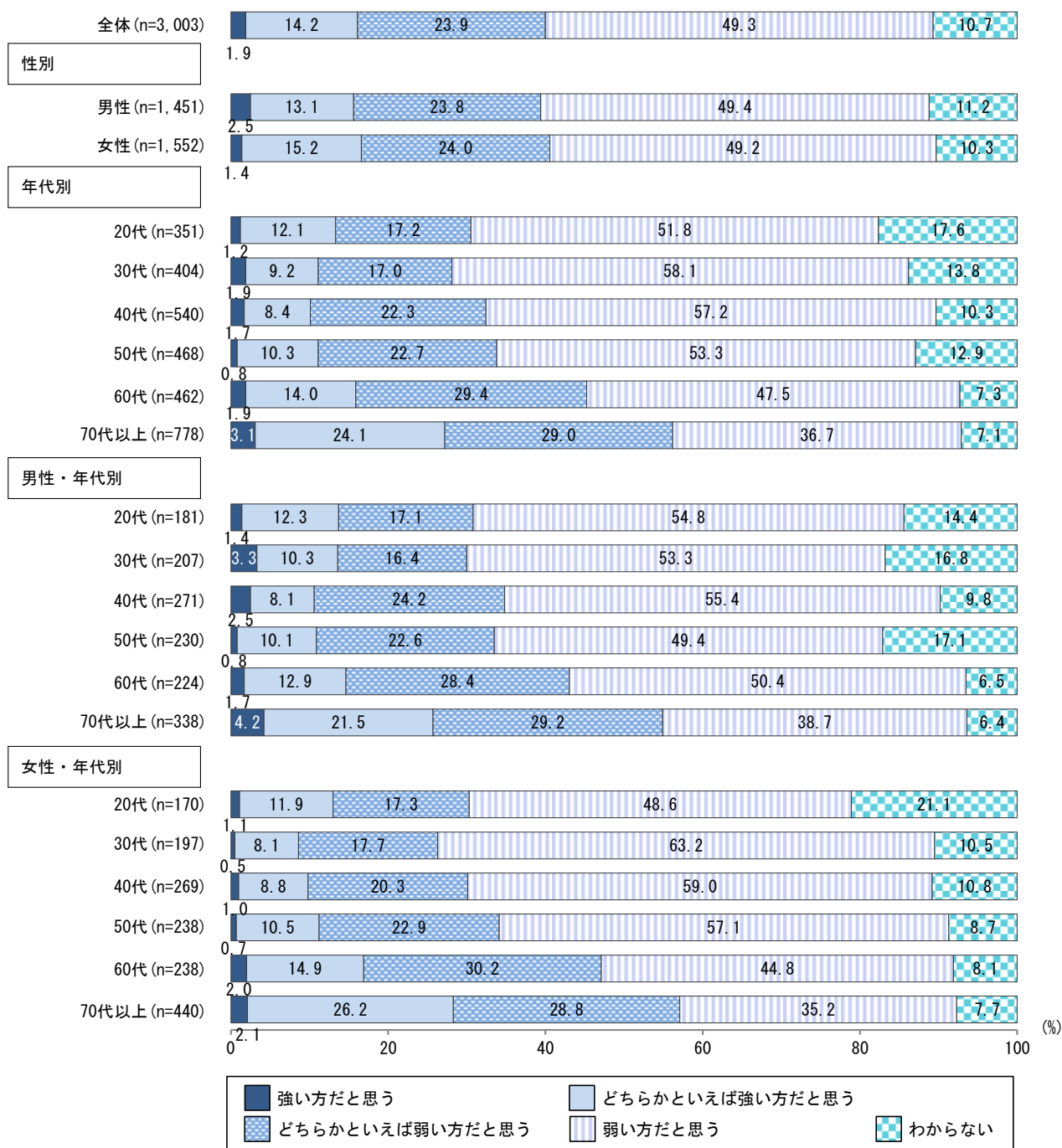
性別にみると、「就労」は男性(48.0%)が女性(38.8%)を 9.2 ポイント、「参加していない」は女性(44.3%)が男性(37.2%)を 7.1 ポイント上回っている。

年代別にみると、「就労」は 40 代～50 代で約6割、「自治会・町内会や地域行事への参加」は 70 代以上で2割超と高くなっている。

性年代別にみると、「就労」は男性 40 代で約7割、女性 50 代で5割台半ば、「参加していない」は女性 70 代以上で約5割と高くなっている。

(2) 地域とのつながり

問24 あなたにとって、ご自分と地域の人たちとのつながりは強い方だと思いますか。(回答は1つ)



地域とのつながりについて、『強い方だと思う(「強い方だと思う」+「どちらかといえば強い方だと思う」)』が16.1%、『弱い方だと思う(「どちらかといえば弱い方だと思う」+「弱い方だと思う」)』が73.2%となっている。

性別にみると、大きな差はみられない。

年代別にみると、『弱い方だと思う』は40代で約8割と高くなっている。

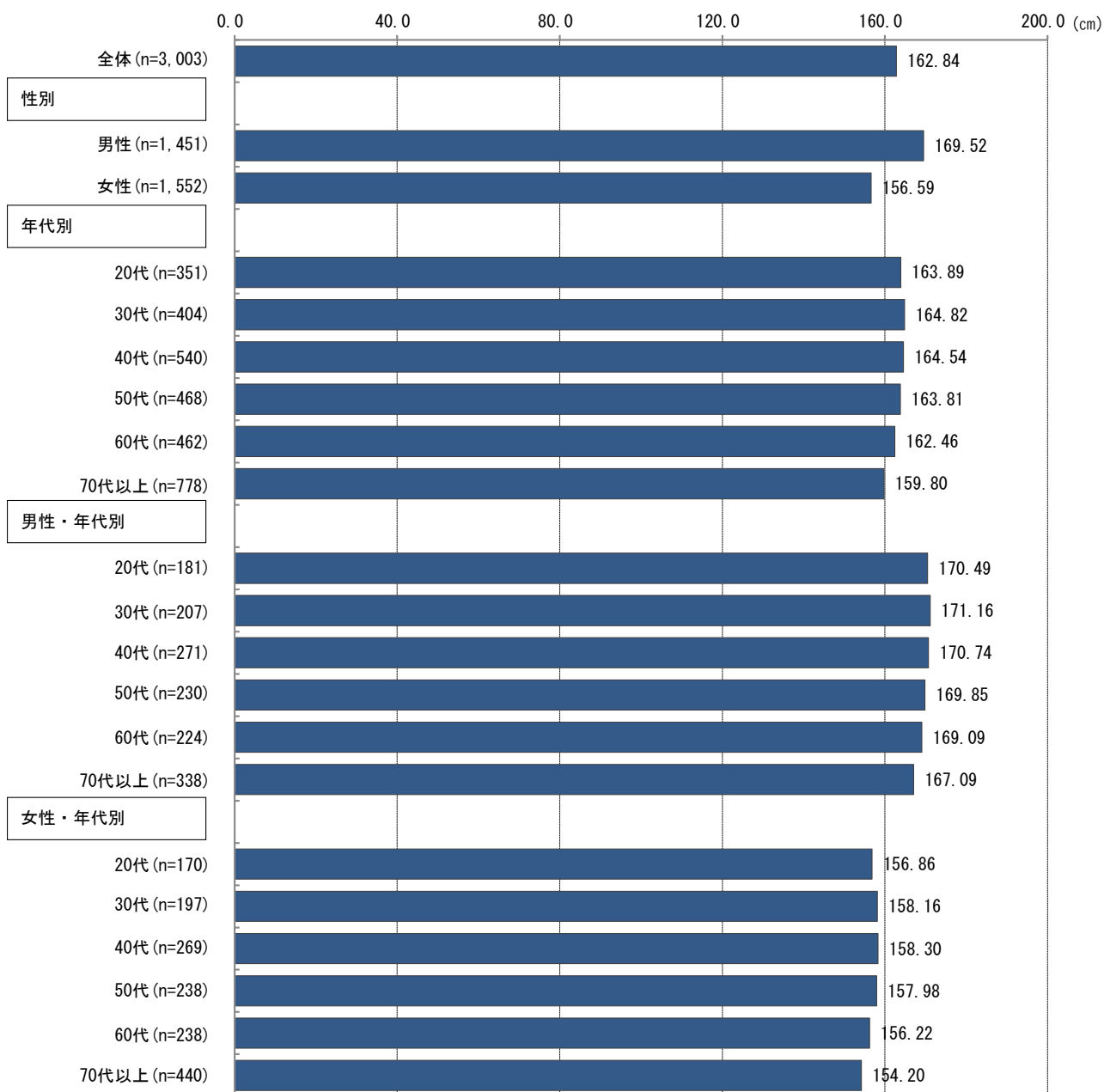
性年代別にみると、『強い方だと思う』は女性70代以上で約3割、『弱い方だと思う』は男性40代、60代、女性30代～50代で約8割と高くなっている。

10 その他について

(1) 身長・体重・BMI

問25 あなたの身長と体重の直近の測定数値を教えてください。

①身長



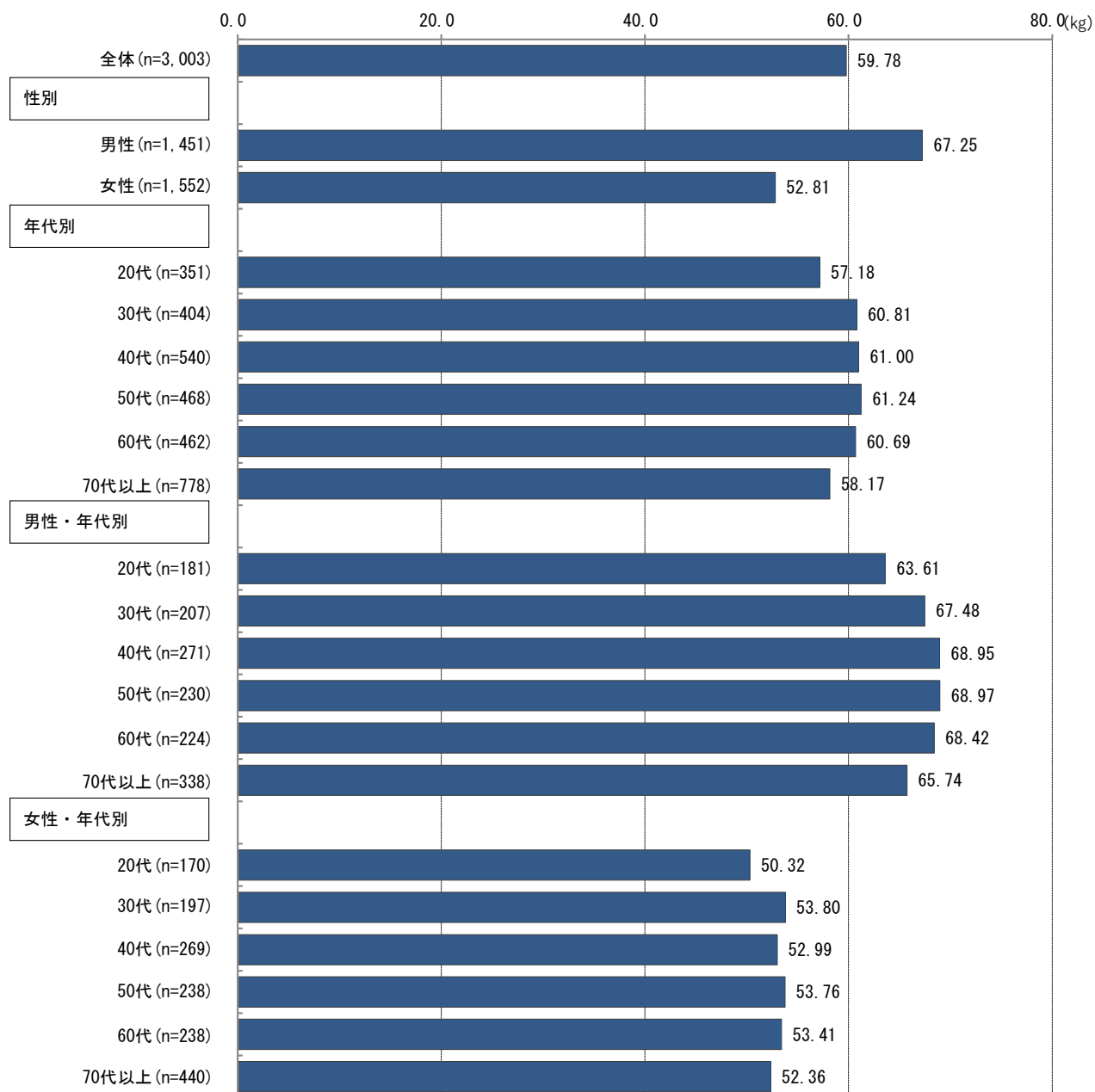
身長について、平均値は 162.84 cmとなっている。

性別にみると、男性(169.52 cm)が女性(156.59 cm)を 12.9 cm上回っている。

年代別にみると、70 代以上を除くすべての年代で平均値は 160 cm以上となっている。

性年代別にみると、男性 20 代～40 代の平均値は 170 cm以上となっている。女性 70 代以上を除くすべての年代で平均値は 155 cm以上となっている。

②体重



体重について、平均値は 59.78 kgとなっている。

性別にみると、男性(67.25 kg)が女性(52.81 kg)を 14.4 kg上回っている。

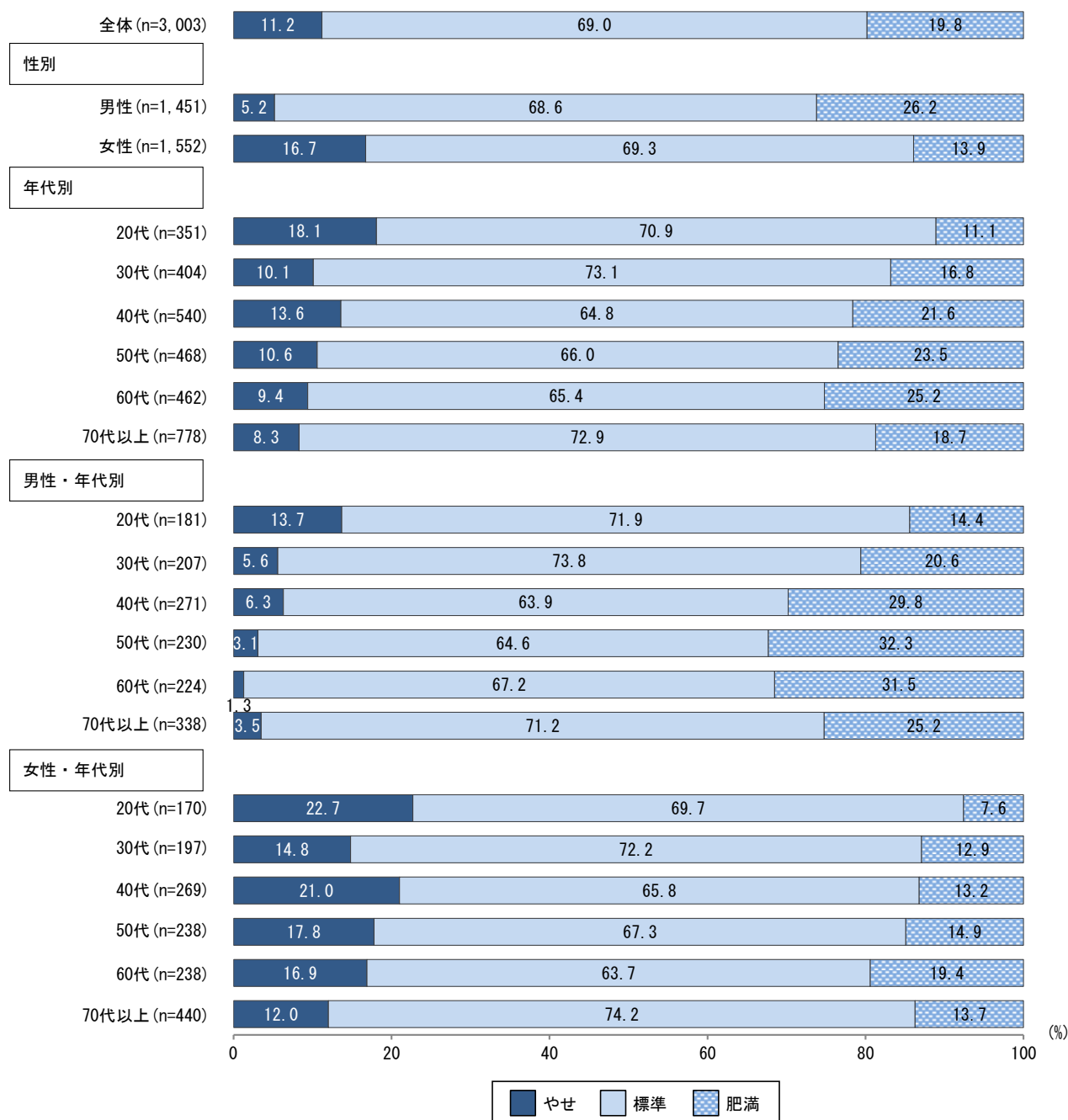
年代別にみると、30 代～60 代で平均値は 60 kg以上となっている。

性年代別にみると、男性 30 代～70 代以上の平均値は 65 kg以上となっている。女性のすべての年代で平均値は 50 kg台となっている。

③BMI

BMI=[体重(kg)]÷[身長(m)の2乗]で算出される値。

※やせ: BMI18.5 未満 標準: BMI18.5 以上 BMI25 未満 肥満: BMI25 以上



BMI について、「標準」が 69.0%と最も高く、次いで「肥満」(19.8%)、「やせ」(11.2%)などの順となっている。

性別にみると、「やせ」は女性(16.7%)が男性(5.2%)を 11.5 ポイント、「肥満」は男性(26.2%)が女性(13.9%)を 12.3 ポイント上回っている。

年代別にみると、「やせ」は 20 代で約2割、「肥満」は 50 代～60 代で2割台半ばと高くなっている。

性年代別にみると、「やせ」は男性 20 代で1割台半ば、女性 20 代、40 代で2割超、「肥満」は男性 50 代～60 代で3割超、女性 60 代で約2割と高くなっている。

Ⅲ.資料

Ⅲ 資料

1 健康ひろしま 21(第3次)の目標値

(1) 生活習慣及び社会環境の改善に関する目標

区分	項目		対象	策定当初 現状値 (R6.3)	R7調査
栄養・食生活	毎日朝食を食べる県民の割合		20 歳代男性	61.4%	49.3%
			20 歳代女性	53.5%	58.9%
			30 歳代男性	68.0%	65.4%
			30 歳代女性	72.6%	65.6%
	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の人の割合		20 歳以上	54.8%	49.1%
	適正体重を維持している人の割合	肥満(BMI:25 以上)	20～60 歳代男性	28.5%	26.4%
			40～60 歳代女性	18.0%	15.7%
		やせ(BMI:18.5 未満)	20 歳代女性	25.2%	22.7%
身体活動・運動	日常生活における歩数		20～64 歳男性	7,907 歩	7,061 歩
			20～64 歳女性	6,951 歩	5,376 歩
			65 歳以上男性	5,811 歩	5,453 歩
			65 歳以上女性	4,864 歩	4,936 歩
	日常生活における目標歩数に達した人の割合		20～64 歳男性	25.3%	24.0%
			20～64 歳女性	21.6%	14.7%
			65 歳以上男性	23.7%	25.2%
			65 歳以上女性	13.7%	17.4%
	運動習慣のある人の割合		20～64 歳男性	33.6%	33.8%
			20～64 歳女性	25.7%	25.3%
			65 歳以上男性	54.5%	54.2%
			65 歳以上女性	41.2%	51.2%
	ロコモティブシンドローム(運動器症候群)を認知している人の割合		20 歳以上	38.8%	37.6%
休養	睡眠による休養が十分に取れていない人の割合		20 歳以上	21.1%	33.6%
飲酒	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合		男性	14.7%	14.1%
			女性	10.5%	10.7%
たばこ	喫煙する人の割合		男性	20.7%	20.4%
			女性	6.1%	7.3%

(2) 主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底に関する目標

区分	項目	対象	策定当初 現状値 (R6.3)	R7調査
COPD	COPD の認知度	成人	56.8%	47.7%

(3) 個人の健康を支え、守るための社会環境の整備に関する目標

区分	項目	対象	策定当初 現状値 (R6.3)	R7調査
こころの健康	精神的な不調が原因で日常生活に影響がある人の割合	20～30 歳代女性	33.0%	26.3%
社会とのつながり、多様な主体による健康づくり	日ごろから健康に気をつけるようにしている人の割合	20～64 歳女性	21.5%	19.1%
	居住地域でお互いに支え合っていると思う県民の割合	20 歳以上	24.2%	16.1%
	社会参加活動を行っている県民の割合の増加	20 歳以上	37.2%	24.3%
自然に健康になれる環境づくり	望まない受動喫煙の機会を有する人の割合の減少	-	29.5%	29.2%

2 調査票

必須		
Q1	SA	現在、健康上の問題で日常生活に何か影響がありますか。
		1 ある
		2 ない
改ページ		
必須	(Q1 or 1)	
		Q1で健康上の問題で日常生活に影響があると回答された方にお尋ねします。
Q2	SA	それはなぜですか？もっとも大きい原因を教えてください。
		1 病気やけが、障害があるから
		2 病気やけがではないが、身体的な不調を感じるから
		3 病気やけがではないが、精神的（メンタル）な不調を感じるから
		4 これといった原因はない
		5 その他[FA](回答必須)(入力制限なし)(制限あり:1文字以上200文字以内)
改ページ		
必須	(Q1 or 1)	
		Q1で健康上の問題で日常生活に影響があると回答された方にお尋ねします。
Q3	MA	それはどのようなことに影響がありますか。（複数回答）
		1 日常生活動作（起床、衣服着脱、食事、入浴など）
		2 外出（時間や作業量などが制限される）
		3 仕事、家事、学業（時間や作業量などが制限される）
		4 運動（スポーツを含む）
		5 その他[FA](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
改ページ		
必須		
Q4	SA	あなたの現在の健康状態はいかがですか。
		1 よい
		2 まあよい
		3 ふつう
		4 あまりよくない
		5 よくない
改ページ		
必須		
Q5	SA	日頃から健康に気をつけるよう意識していますか。
		1 気をつけている
		2 どちらかといえば気をつけている
		3 どちらかといえば気をつけていない
		4 気をつけていない
改ページ		
必須		
Q6	MA	健康に関する I C T ツール※を活用していますか。（複数回答）
		※ I C T ツール スマートフォンのアプリや、情報通信技術を利用したもの。
		※ウェアラブル端末 小型の携帯型コンピュータの一種で、パソコンやスマートフォンとは違い、体に身につけて持ち運び、そのままの状態で使用できるもの。腕時計型（スマートウォッチ）や眼鏡型（スマートグラス）、指輪型などを指す。
		1 健康に関するアプリ（歩数、体重、食事記録、睡眠記録等）を活用している
		2 ウェアラブル端末※を活用している
		3 スマートフォンと連動した体重計を活用している
		4 その他の I C T ツールを活用している（1～3以外）[FA](回答必須)(入力制限なし)(制限あり:1文字以上200文字以内)
		5 活用していない(排他)
改ページ		

必須		
Q7	SA	ふだん朝食を食べますか。
		1 毎日食べる
		2 週に4～5回は食べる
		3 週に2～3回は食べる
		4 ほとんど食べない
改ページ		
必須		
Q8	SA	主食・主菜・副菜※を3つそろえて食べることが1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。
		※「主食」とは、米、パン、めん類などの穀類で、主として糖質エネルギーの供給源となるものです。
		※「主菜」とは、魚や肉、卵、大豆製品などを使った副食の中心となる料理で、主として良質たんぱく質や脂肪の供給源となるものです。
		※「副菜」とは、野菜などを使った料理で、主食と副菜に不足するビタミン、ミネラル、食物繊維などを補う重要な役割を果たしています。
		1 ほとんど毎日
		2 週に4～5日
		3 週に2～3日
		4 ほとんどない
改ページ		
必須		
Q9	短文FA	1週間あたりの運動日数は何日くらいですか。また、運動を行う日の平均運動時間について教えてください。
		1 1週間あたりの運動日数[FA]【必須】(数字小数不可)(制限あり:0以上7以内)日
		2 運動を行う日の平均運動時間 (分) [FA]【必須】(数字小数不可)(制限あり:0以上1440以内)分
		※運動時間は分単位でお答えください。 例) 1時間半 → 90分
改ページ		
必須		
Q9-1	SA	運動の継続年数について教えてください。
		1 1年未満
		2 1年以上
		3 運動をしていない
改ページ		
必須		
Q10	短文FA	ここ1週間（日曜・祝日を除く）で1日あたりどのくらいの時間歩いていますか。また1日あたり平均して何歩程度歩いていますか。（歩数が不明な場合は空欄としてください。）
		1 ここ1週間の1日あたりの歩く時間 (分) [FA]【必須】(数字小数不可)(制限あり:0以上1440以内)分
		2 ここ1週間の1日あたりの歩く歩数[FA](数字小数不可)(整数7桁まで)歩
		※歩く時間は分単位でお答えください。 例) 1時間半 → 90分
改ページ		
必須		
Q11	短文FA	ここ1週間で、座ったり寝転んだりして過ごす時間が、1日平均してどのくらいありましたか。
		座ったり寝転がったりして過ごす時間とは、机やパソコンに向かう時間（仕事、勉強や読書などを含む）、テレビを見ている時間、座って会話をする時間、車を運転する（または車に乗っている）時間、電車で座っている時間等を含みます。ただし、睡眠時間は含みません。
		1 平日（時間）[FA]【必須】(数字小数可)(制限あり:0以上24以内)時間
		2 休日（時間）[FA]【必須】(数字小数可)(制限あり:0以上24以内)時間
		※座ったり寝転がって過ごす時間は時間単位でお答えください。 例) 1時間半 → 1.5時間
改ページ		

必須		
Q12	SA	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）という言葉やその意味を知っていましたか。
		1 言葉も意味もよく知っていた 2 言葉も知っていたし、意味も大抵知っていた 3 言葉は知っていたが、意味はあまり知らなかった 4 言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった 5 言葉も意味も知らなかった
改ページ		
必須		
Q13	SA	通いの場（地域の高齢者等が近くの集会所や公民館等集まり、体操等の様々な活動を行っている場※）があることを知っていますか。 ※「体操教室」や「サロン」という名称で活動している地域もあります。
		1 知っている 2 知らない
改ページ		
必須		
Q14	SA	ここ1か月間、睡眠で休養が充分とれていますか。
		1 充分とれている 2 まあまあとれている 3 あまりとれていない 4 まったくとれていない
改ページ		
必須		
Q15	SA	週に何日お酒を飲みますか。
		1 毎日 2 週5～6日 3 週3～4日 4 週1～2日 5 月1～3日 6 やめた（1年以上） 7 ほとんど飲まない（飲めない） 8 まったく飲まない
	選択肢表示条件（前提条件 全て非表示）	
	No	条件式
	1	((年齢 val) >= 21)
	2	(性別 or 男性,女性)
		表示項目
		6.やめた（1年以上）
		1.毎日
		2.週5～6日
		3.週3～4日
		4.週1～2日
		5.月1～3日
		7.ほとんど飲まない（飲めない）
		8.まったく飲まない
改ページ		
必須	(Q15 or 1～5)	
		Q15でお酒を飲むと回答された方にお尋ねします。
Q16	SA	1日にどのくらいの量を飲みますか。
		※清酒1合（180ml）の換算率 ・ビール・発泡酒で中瓶1本（500ml） ・焼酎20度（135ml）、35度（80ml） ・ワイン2杯（240ml） ・チューハイ7度（350ml） ・ウイスキーダブル1杯（60ml）
		1 1合（180ml）未満 2 1合以上2合（360ml）未満 3 2合以上3合（540ml）未満 4 3合以上4合（720ml）未満 5 4合以上5合（900ml）未満 6 5合（900ml）以上
改ページ		

必須		
Q17	SA	あなたはたばこを吸いますか。 ※たばこは、紙巻きたばこ、加熱式たばこ、その他のことをいう（電子たばこは含まない）。
		1 毎日吸っている
		2 時々吸う日がある
		3 以前は吸っていたが1か月以上吸っていない
		4 吸わない
改ページ		
必須	(Q17 or 1~2)	
		Q17でたばこを吸っていると回答された方にお尋ねします。
Q18	SA	たばこをやめたいと考えていますか。
		1 やめたい
		2 できればやめたい
		3 やめたいとは思わない
改ページ		
必須		
Q19	SA	「受動喫煙」とは、他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされることをいいます。あなたは、ここ3ヶ月くらいで受動喫煙にあったことがありますか。
		1 ある
		2 ない
改ページ		
必須		
Q20	SA	たばこが原因とされている慢性閉塞性肺疾患（COPD）という病気を知っていますか。
		1 どんな病気かよく知っている
		2 名前は聞いたことがある
		3 知らない
改ページ		
必須		
Q21	SA	メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防や改善のために、適切な食事、定期的な運動、週に複数回の体重計測のいずれかを実践していますか。
		1 実践して、半年以上継続している
		2 実践しているが、半年未満である
		3 ときどき気をつけているが、継続的ではない
		4 現在はしていないが、近いうちにしようと思っている
		5 現在していないし、しようと思わない
改ページ		
必須		
Q22	SA	腎臓の働きが低下する慢性腎臓病（CKD）という病気を知っていますか。
		1 どんな病気かよく知っている
		2 名前は聞いたことがある
		3 知らない
改ページ		
必須		
Q23	MA	どのような社会活動（就労・就学を含む）を行っていますか。（複数回答）
		1 就労
		2 就学
		3 自治会・町内会や地域行事への参加
		4 ボランティア活動
		5 スポーツや趣味関係のグループ活動（社会人チーム、地域のクラブ活動、サークル、サロンなど）
		6 通いの場
		7 その他のグループ活動[FA](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
		8 参加していない(排他)
改ページ		

必須		
Q24	SA	あなたにとって、ご自分と地域の人たちとのつながりは強い方だと思いますか。
		1 強い方と思う
		2 どちらかといえば強い方と思う
		3 どちらかといえば弱い方と思う
		4 弱い方と思う
		5 わからない
改ページ		
必須		
Q25	短文FA	あなたの身長と体重の直近の測定数値を教えてください。
		1 身長[FA]【必須】(数字小数可)(制限あり: 1以上999以内)cm
		2 体重[FA]【必須】(数字小数可)(制限あり: 1以上999以内)kg
改ページ		
必須		
Q26	SA	あなたが今お住まいの市町を教えてください。
		1 広島市中区
		2 広島市東区
		3 広島市南区
		4 広島市西区
		5 広島市安佐南区
		6 広島市安佐北区
		7 広島市安芸区
		8 広島市佐伯区
		9 呉市
		10 竹原市
		11 三原市
		12 尾道市
		13 福山市
		14 府中市
		15 三次市
		16 庄原市
		17 大竹市
		18 東広島市
		19 廿日市市
		20 安芸高田市
		21 江田島市
		22 安芸郡 府中町
		23 安芸郡 海田町
		24 安芸郡 熊野町
		25 安芸郡 坂町
		26 山県郡 安芸太田町
		27 山県郡 北広島町
		28 豊田郡 大崎上島町
		29 世羅郡 世羅町
		30 神石郡 神石高原町
		31 その他
改ページ		
必須		
Q27	SA	あなたの性別を教えてください。
		1 男
		2 女
改ページ		

必須		
Q28	短文FA	あなたの年齢を教えてください。（令和6年4月1日現在の満年齢） 例）現在30歳で4/2～回答時点までの間に誕生日を迎えられた方の場合には29歳となります。
		1 [FA]【必須】(数字小数不可)(整数7桁まで)歳
改ページ		
必須		
Q29	SA	あなたの職業について教えてください。
		1 自営業主 … 農林漁業、小規模の商業・工業・サービス業、飲食店、自由業の自営者
		2 家族従業（家業手伝い） … 家族の方が営んでいる事業を継続的に手伝っている方
		3 経営・管理職 … 会社・団体の部長以上、官公庁の課長以上の方、校長など
		4 専門・技術職 … 病院勤務医、弁護士、税理士、研究員、食品・機械・建築・情報処理・医療等の技術者、看護師、保育士、デザイナーなど
		5 事務職 … 事務系・営業系事務員、事務機械オペレーターなど
		6 労務・技能職 … 工具・職人・大工、守衛、清掃員、運転手・車掌など
		7 販売・サービス職 … 店員、保険外交員、セールスマン、給仕、調理師、介護職員、理・美容師など
		8 無職の主婦・主夫
		9 学生
		10 その他の無職
改ページ		
必須		
Q30	SA	世帯構造について教えてください。
		1 単身
		2 夫婦（パートナー）のみ
		3 夫婦（パートナー）と未婚の子
		4 夫婦（パートナー）と親
		5 三世代世帯
		6 その他[FA](回答必須)(入力制限なし)(200文字まで)
アンケート終了		

令和6年度 広島県県民健康意識調査 報告書
令和7年3月

広島県 健康福祉局 健康づくり推進課
〒730-8511 広島市中区基町 10 番 52 号
T E L:082-513-3076 F A X:082-223-3573